

大英圖書館

1922

(2)



¥

INC

七月 (大正十一年 1922)

1. (土)

午前入時温泉橋水川の旅。此日、六方河、若丸  
ら、大原峰二郎、東洋平政一郎、史、久、不在名  
利、川、山、河、又

坂本夫人、東洋次郎、茅野、吉田、佐野、文、  
高士、丸井一郎、人數、通知、又大久保、白  
鷺、車、貨、自働車、トセ、大八、早峰、才、リ、カニ

夕方、寺東一郎、来訪、秋山、ナツ、偶笑、好  
酒、向處、支工、母上、七、原田、夫妻、年長二人  
= ナリヤ、一郎、まつ、かへ、十人、>、夕、辰、才、  
シ、ヨリ、内、吉、ナツ、不徳、心、在、アゲル、ハ、達  
感、ナ、取、候、旨、寺東、入時、前、理、才、サ、人  
連、日、官、董、キ、一、同、政、一、波、一、十、時、喫  
茶、休、入、ル

午日、午后、寺木、金、根、上、裁、長、宇野、太、毛、= 利  
、寺、物、草、苟、二、四、小、草、苟、一、鏡、六、一、五、他、運  
フ

2. (日)

伊東屋  
BYA

¥ 40  
NO 2

七月 (大正十一年 1922)

1. (土)

午前入時温泉橋水川領。此日、六方河、若丸  
等、大原峰之郎、東端平政一郎、史、久、不左  
利、千鶴子、七郎左衛門等。

坂本去人、午後、東山、次郎、等、以下、改物、文、  
富士見軒、一明、日、人數、通知、又、大久保、白  
鷺、車、貨、自、衝、革、社、入、八、等、等、付、リ、て、が、  
夕方、幸村東、一丸、来、行、致、シ、ナ、ツ、偶、笑、好  
酒、向、東、支、工、母、上、七、原、田、夫、妻、全、等、  
ミ、リ、カ、リ、一、郎、ま、ナ、ラ、カ、ル、十、人、  
シ、モ、リ、内、古、ラ、ク、不、徳、私、在、三、ケ、ル、ハ、達  
感、ナ、ラ、ク、候、矣、幸、村、東、入、時、前、理、事、サ、人  
連、日、留、董、キ、一、同、政、一、波、一、十、時、喫  
苦、休、入、ル

午、口、午、后、村、木、屋、板、上、裁、衣、宇、野、太、毛、  
1、首、物、草、筒、二、四、小、草、筒、一、綿、六、一、五、他、運  
フ

2. (日)

七

月

2. (10)

本日ハメルマリ三式、吉ロナリ墨天+レバ内モテラス  
却テナリナリ 大時雨、吹き一回起テチニハ時計+20上  
ヨリ、銀座営生室代社部、駕籠、支掛、金一十  
野氏、竹口宇野淳一君乗車、由一人指揮者行ケ  
ル、又東上皆時徒心碑又

城田鉄作丸夫人 吉向、上士夫人及社本堂、かみさん  
下連、來リ

カテ午後一時 落合宇野氏一同3年又半八十自便  
車、待合室、自便車、是又十数分+100計精  
・行ナリ二人帆、十二時半過、帰り車八太急十  
・テヨリ、支度、整一時半過、半成川笑  
八・落合、自便車來リ、全儀、一時五十分  
到、車至四夫事久町の東、張、二時二十分  
即此天大神宮、式場、着又大原洋二郎柿  
原政一郎接御保之物、之處既、在、金ニ一  
向、別、一童、体憩又

宇野氏側、自便車送、車上工時二十分、  
吹着、又山井史文上士上宇野淳一氏賓席  
、立久ナリ

二時三十分式場、二時二十分既、新支那  
紀念桜花、及式場、退散

自便車、列、セ、駐、高士次軒、行、体憩、

七

月

往矣、及四時=+ノ列童、ノ辰年一失、(+)人ト  
ナシ遊、ウリカム+四人ト+セナリ) +大晴人35人  
荒ニ着束、五時ナシ前碑又、ヨリ、佐良心宇野東  
五支+ナレル、山田至、落ナリノヘ、箱根道へ行  
ラ、如何ト讀ニカ

カテ食卓ナリ、西く侯徳室、ノ侯矣太至持臣=史  
・木村田史、室内=ノ尚草、近衛王尊鏡、況物サル  
心所ナリ、左等ノ御造、失、乞、而、ノ宇野  
政成院入、其氣、ノ事ナリ

喜ト宇心ト被、方、大凡吹ナリ、地  
ニ、ソロ吉向=大人、詩、金、Whing、妻林、  
化ノ大時過叶休又

朝大井書記足中島鉄矢史事方、同有税金、莫ニル会議  
アリ哉ナ、講演、依光加ル事ナリ

3. (月)

午前 大平氏、接種、ソメ、訪問、名利子左、ナガ  
・村、早毛、帰途、ナガナヒヤク、王室、高師史吊司、ナリナ  
・天、宇野矢上半行

政房体大、ナメ吹ナフ、ノテ善又

夕方、ソロ吉向、車、久一郎、また、ナヒ上野、  
車、執事、翌日、近衛御見、朱二氣場、林城缺ナリ足  
吉場、鳥飼、夕方、大時帰毛又

七月

4(火)

朝請行司

午前北尾大人來訪

久々時本大臣御車二度、出張の東京駅へ次回心  
大臣邸、萬葉書道壇壇主、件紙書要入、件一付即刻  
後より向う達へ大改へ來込。口頭より

御先入へ心照開明院御史令妹来訪中七月一日  
一時時式、事務より八日未だ、件以て公事へ叶ひ  
ゆけり

宇野町太田町、寺田千田町、款付ノル迄へ今  
朝葉を来る。

5(水)

朝請行司

午前山岸一太史來訪東京朝の御車ノル迄へ  
上、室へ相談行司へ移入旨通じて

佐野幸吉、現行の予定一太史來訪、御車大至  
付替成る事より計画變へル上所及所見小相談  
上、後天へ達づれ、若

宣食以先芝青松亭、可加ル故高師民嘉  
氏先別式、吉備支々退席

✓ 久々時、喫事御行、行方、北洋海軍故宮

七月

以降四度、大島忠二郎帶 大改ノル叶ひ来る所、桂田  
女史ヲ加、Welt 改、14 ピンフレットオーバー  
編輯、トトド洋行にて

接田處 内務省奥村處の仕事、桂田女史ヲ人故  
七月既に、内務省奥村處の仕事止スルヤウ逐事にオキツ  
トトドガ 宇高第一農場取扱ト密接スル事に  
ナシ 三時散会。

6(木)

午前 宇野天王上母上及婦立來訪 丁度ドコカ  
室内 外寒、先へ矢先カリ心から車ト二人にて室内  
往けり 十時過る上、上野可利子様見合、行  
牛糞場 文化村ヲ巡観、牛糞場ニハシ  
北海道食堂、金食、牛糞場ヲアゲ、トク  
精良軒の喫茶心地、神奈川云時事用意  
宇治川一行、直江、英光、モ、内引

七 月

7. (金)

午前 大事二件、弊害室・成田史訪問、不本  
意の車川平松淳一史、立候、研究室、立  
寄、田元又

Wulf翻訳校正

午後、社田玉代女士、坂口令食会傳  
宇野村大帰、此役小田原箱根、旅館一泊  
飯=今夕未訪、至田夫真、支工欲甚時令辞  
行田中旅館夫人現、計来訪、而

8. (土)

朝、宇野史訪、父史川津所、併、飯國、一回是  
儀、+4-10-10事配慮、今、高達、+4-1

Wulf見ル

午、宇野村來訪

七 月

9. (日)

Wulf見ル

午後、西田吉博坂十洋ノ件、八時半、矢串  
、食飯、西田、東京駅四十分、東京駅、  
見送、

連絡、酒類、清酒、大八、7年、ヤクルト地久

10. (月)

午前九時、總理大臣皮都=司内ル中央行  
計委員会特別委員会、支那人民動態調査会  
及、行動調査会、実ニ他、委員上支、暨向、  
支、  
午後、午後、石井、高達、+4-10-1

✓ 午後、大島忠、宇野史來訪、ハーフレットオーバー  
・載エヘル Rudne、春田近、宇野史、頼ム又人  
五名史、弓純、中川載エヘル、蓬、芝、宇野  
史、支工、旅田史、行方相談、卷、21-2、卫2、  
其令、同史、行方、正叶、旅田史、宜解、木才  
+4-10-1

大島忠 Wulf、支投、叶叶打/元々

東京市社会局、鶴田俊史来訪、社會問題、  
憲法依託アリ連手

七月

山岸見次郎丸来訪、礼品贈り又内史の便  
水車二人(船橋、大庭)に外れやう)

11.(火)

经理、酒食、斗山のWulf、郵便手扱二  
手成り過手

12.(水)

Wulf 第一稿本一章半文見送り  
午前 万津追史及矢作夫人来訪、其ノ後  
贈り

✓ 午后 事務所、所長会、午後 宇野村城吉以  
前四史(税田史、吐ノ太政、七十九)、高田津  
浪史、加山 俊事、竹久 鮎吉、高田史、鶴子  
(屋敷、旅)、佐藤代人等

七月

13.(木)

午前 宇野久上来訪 明日内食、油川、川井、大庭  
、河原、八千代、吉田、山口、三重、萬事立山、佐野、川、元  
、平井、大庭

午后 大壁虎戸邊面会来訪  
Wulf、時計手扱一章半文見送り

14.(金)

朝 宇野氏3名、猪子、櫻井、昭和、从3人  
向母室及婦上ト同道 妻ト共、東京駅、行キ1150  
袋倉敷、内川、久保送り 宇野村城吉ト共、  
晝食、以降全、郵便局社、中島源太郎史、  
訪、丁度玄室の玄室 宇野村城吉、改  
付紙室、叶、叶配處、午後 八時半、八時半  
午後 大月十月、支、久、二等室又一等室、  
配送、叶、叶、用毛又

Wulf 第一稿本整理、午後一章半文  
大島史、行、改、又

七月

15. (土)

午前 10-12 中央大臣 増田・宇都宮・内閣院  
主催、统计講習会→统计部会議  
午後 東京駅→在来、特急→四国  
14:00-15:00 在来、夕張 15:00-16:00 在来  
休憩 2

16. (日)

午前 6:50 特急→JR東京 在来→中央大臣 = 行  
10-12 講義 2 時間  
午後 野村吉三郎氏、渡辺 Rudolf 氏を予定  
の行動規制問題と検定 3

17. (月)

朝 6時半 乗車 大臣 増田→统计部会議  
中央大臣一行 8-12:15 講演 8:15 四国  
渡辺 休止  
午後 12時過半 治理大臣 増田・宇都宮  
中央统计委員会特別委員会→特急 从新宿

七月

吉川幸一、深内重一、川口、笠原 7月 3 鈴木也代  
金川整成 7月 7 希望改組 7月 2-11 同上 为土、立井  
→政見、要件 申告、頒布(現)立式、スルコト 政見  
改組 7月 7 現行改組 7月 8-11 7月 12  
次→方針改組 計画室=現) 頒布(現)立式  
立式の質問→立式 云時政見 7月 12, 以迄 政見  
会 2

改組、改め 7月 13

18. (火)

昨日 在来 カル Web 7月 12 日 善又  
中島(近大島)、如意→寺内郵船会社 7月 14  
十五日、強島丸、同上 7月 15 日 報道アリ

19. (水)

朝 7時半 乗車、宇都宮特急→宇野  
港→近畿→向島車両会社 上板会、示  
今月 18日 11時 7月 18日 11月半倉  
取: 11月当地→11月 7月当地の改組 2

七月

20. (火)

大島史 - Wolf お一章 タイ印刷に 手配、手配  
12月 - Wolf お一章 ハスルテル お一章  
カナ前大時、ヒタ カリラ付トキ毛東京取  
7月 10. 20 番 十四厚毛、青ケル、一時半、ヒタ  
+1

明春行、清涼、堂、ナシ神經衰弱、病  
院 +1 休養、再び服草モセム

21. (水)

Wolf 括弧入

大島史 - 出版 Wolf お一章 タイ印刷製本、手配  
+1

大原節原二史 - 出版 上車配慮、礼付

21. (木)

明春行、手配 - 一寸 Wolf 括弧ナリ  
原田夫婦 井山婦人 - 明春、要北上  
+1 田中夫婦同行、企画ナリ、報入ス

七月

カリハ 三郎氏 おあすさん、祝付手配 7.15 小  
田原営廻行津 -> 走 -> 朱鷺 - 7.25 営 大時  
麻生、入ル

22. (金)

前七時 大改歎着重 +1 時、海賊事、爆  
破反応、入ル 桂田忠八時、早朝モル  
森川史ト書簡増筆付送心配、大林忠  
而守中、重ナル出来事(大心ナコナ) +1 時  
沖田ト吉野忠一はスルモ正明書(日暮山後忠  
夫妻洋行)トナレ、誠心ルモイタヌコトス) +1 時  
細川忠の桂田忠八、桂田忠八、林河内八木忠  
山村四郎、報告、足利ナリト山後忠八、一月一日、  
当行動事議、報長提出モルナリト、林忠、生徒宣  
判統計、翻訳提出モルナリトナリ 又此ノ  
大原氏木所ノヨリ重ナラ未訪スベシトコトナリ (2  
+1 朝行、桂田忠八夏支明朝トナリ  
前十一時モ研究員会 +1 時、大林森川細川  
山村四郎ナリ  
宇野忠義、新妻留平、年々共モ研究員会 +1 時  
ナリ朝以ニ西 -> (宿カタナヒト)、希望リトナリナリ

七月

結果を實現するに至るに及ぶ  
傳説、文獻の研究中、研究者  
全員の意図の指向として、次之  
所希望する事項を記述する論文  
は實現され、アーティストは載入された  
レポートは原則的に所望する形態  
で示された内容、論文の收載動向  
が書かれて増強、実現心共同研究  
の進行はスムーズな形相成る。秋季  
特別刊行、内閣文庫所蔵今後も  
是れ以上、エフリ本著者、論書作  
成は大原氏、吉慶、七つ子、ス  
キ浦川牛郎、西田利吉、已時、  
宮澤伸史、アーティスト執筆者、  
人材の收めに十部、主論文執  
筆他、十論文執筆者、一部又  
全文の決定(2-2)、若外又  
現れ、實質的要件一得へコト又  
大

夕食以烹魚而置火於傍  
持酒以散手之鶴室食竟  
因乞以川魚 整美以之啜啜

七月

23. (10)

✓ 朝高田慎吾農業所 宇野東留美子さん  
羊頭丸一其地此日協議結果、結果、決了

前半段 大厚氏米可 高田大林森川室中  
四步七步，上相读又

書付 増塗・件ハ 佛地買入。一は大原氏の  
麥加・復本草ヲナリ。買入レ得タリハ其所ニ建テ小  
山、上ニ其同所支所ヲ設ケリス

大厚底川内有枝叶二颗；另，于而易之  
处上～空地，处分法+下-下部浅水  
中叶上+22小3

✓ 和高薦集へ社会実験、範囲改：50万円  
トロム、トロモ入心コトス、心特別支也

✓而，土地亦是之評價之財產估人上之評定  
向，土地之立以，其屬人之評定

掩田表了倉敷方法，宣傳以利記入  
後即半變今社，極向鳴杞，但又至退，大  
批墨退又

四月三日 星期六

高田東入行費、支当=同上、洋銀ノ木メオ

塊田東>特、食粉牛、方面>7進行 20412  
加減上加減，其每工達手，頭>3倍十八心

# 七、老少

七 月

結果政費留年々京銀に正現成11年(乙)現在  
「清流」支給の留年留年中研主酒支取日  
金ト内閣トハ協定スル一ノ件決定

所希望一丸運口金ニテハ内閣又露面財政  
=實ニシテ、五〇二万レント、載スヘキノミテハ  
レント、ニテ原則トニテ所定之地所負、ニテ載スル  
件ハ此ノ内閣、議定之收載可ムト、決定  
而書ハ申増塗、同研心共同河底主又同対室  
ヲ取向ニテヤキテ相談又秋季ノ方面向  
施田ニテ、而朝及所是令ノ寄ト所、才針土  
送ルトナエフ、而書申増塗ハ  
ニ付大原氏、新度ニセコトス

午前21午後22日相達ニテ時時故令

草津丸、八〇二万レント、執筆者: 司政房(1)  
人社の收入十歩、主端文執筆者: 教  
部他、十端文執筆者: 一高又、二高トヒ  
全之ノ決定21日)、其ノ又所是ハ十歩  
現、実質ノ買入一得人22又八百ニ達シ  
才

夕食以實事而處事不在于人者  
精道ノ散歩心能室会意、一物心  
而乞、川井、整失心、唯既ノ才トハ

七 月

23.(日)

✓ 朝萬田慎良來モテ 宇野表留主件ハ元ニ  
革役ナリ 地此ノ協定結果、既ア

前半11次 大原氏木所萬田大林森川寧神  
四鬼寺等、上相達ス

書体増塗、件ハ歸地買入、付大原氏の  
妻加、接木草子押リ 買入ノ得ル心其事、建ノ小  
山上ニ其同研文所、故ハコトス

大原氏内有枝即、報、局、手商局、  
作ノ上面上ノ空地、处分法ナトシタル、送スル  
材料トナリス

✓ 和萬集、社会民歌、範圍内、放テ二万円  
ノ限ナヒニテ、實入心コトス、即心特別支也

✓ 所、土地余量ノ付健心財團法人トニテ是  
向、大原氏言ハル考處スルトス  
施田表ノ倉敷方續、當時即付外記、  
既御學會社、顧向鳴起、件ハ至認、付  
此ノ革役ス

カナ既ノ其以假的人(?)、

吉田史入役費、支考: 室心洋銀ナホメオ  
施田表ノ特、倉敷方ナ、方面: フ洋行セムト  
如何ト相模ノ某年下半季、営、万能ナムニ  
ナム、卷一九

七 月

平岡文庫店費、叶物送入考慮、又心上ヲ復  
原書、持物引取

午後二時向行川内蔵夷、旅人合計四人

書類一式、現金

夕食以竹世界、故人入

24. (月)

歯科、整理、現金と分類

午前行方不明、大林森川加川山名四  
支帶此の大臣に、該会記録件より報告し  
桂田史、桂田山崎、東洋、又大林  
史男中体調中代理、細川史、依頼、夏  
支八千九百、山名史代八千九百

宣食以食堂、所食全員、現金冊領氏  
署中体調八二週向ト不思合ノハ特、八月一  
日付二週向食堂御領、休養、又心外  
又焉書面極付一會注意又心外  
又特、行方連、失心被接、桂田、桂田、  
桂田、又心外、又心外  
更、行方連、失心、又野史私弊而至一件

七 月

桂田史、叶物引取

夕食以行川内蔵夷、大時過度  
入川内蔵夷、桂田、至三

25. (火)

朝 8.20 東京駅馬鹿子、又之元

10.50-12.00 理理聲義

帰途立食、汉堡ト支=工賃=行、桂田、  
休日付支=四毛又

夕食以事ト支=空野東行方、又行  
支模擬付十倍、又旅川井、大久保毛  
木八日付打合、十時、吹簫去  
同處研瓦四枚、明書、桂田、  
Wulf、而候車川内蔵夷吉二支=下枝て、  
桂田

26. (水)

朝八時前事一郎主子、桂田、大久保駅、荷  
物、十四亞、送、失心工賃=行、空野東、  
桂田、桂田、桂田、桂田、桂田、桂田、桂田、桂田  
空木、東京駅、11.15、9.5支等、桂田

七月

27. 金 今、往支銀行へ行け。开山席上の顔見  
り外、送付金二万円を支取。次。

11.00-12.00 理事會議用会  
✓ 会議事務等。行方不明者報告以蔵四東、  
外、高田満徳史、東洋、北沢史、松井中久等  
諸般の事、報告。他、就業、退職文書等故会

27. (木)

本日宇野太郎上落合、示引1枚、支方へ  
引換。朝東委員長提出。又就業処理又  
ウラ代五時、北沢史利、伊藤山川吉、  
大庭 6.30 東京駅発九時退室。草毛、  
着入

28. (金)

大旨就業。ナシ Wulf 検査、検査手  
帳等。他、体験入

七月

29. (土)

Wulf 検査。大島史一送心  
正午前四時迄、碑方山製造未行。午後  
二時人動態認定室、夏川全、現役、カル  
希望、文書ナシ。又八木史一、文翠一、佐正  
一送心。午後三時半、付意見、文二四時、頃  
歸る

30. (日)

Wulf 検査。正午(未だ)、3名、送心  
入検査。過待又  
他、口記録+海岸、散歩ナトニラ著入

31. (月)

Wulf 第二章、検査入

八月

1. (火)

Webb が進ム

夕海岸ニテ大煙船流、復北リテ下山半校軍樂  
隊、素至地、軍樂隊中日、人共ナリ全ナシナ  
見ル

2. (水)

Webb が見ル

食料、音人品大ナリ+主内送:半ル大島易税史:  
依託、+同人工船切手ニ成田丸、下土佐代、人ニ  
主取現金、同業者子連ヘ、外心、物貿、21-2

3. (木)

此日手紙書ナシ暮ス

在独大内峰峻森人ニ大ナリ、ノーブル、執筆  
ノ依頼、又宇都太頭源改、上、配復了  
特ル

✓森下史、相橋史、加官材料、急集了  
類ノ外ナシ直知、五万円以内、報酬  
、十萬円、中、事務費ナシ支支方、元七  
ナル、並十萬円、中一万円、独ナシ置入

八月

支又 Quellen (ア), イル外: Weber han (ア), イ  
羅入、支ア、五支ナシ商中心送ル  
事、今、2.15、午東、内空一、16、2.16、  
2.17 横濱ニテ洋芸品、酒、茶、若

4. (金)

此日 Webb が進ム、油、車リ可成リ行  
程進ム  
事、去ル宇都太頭上横濱、ノ買物、  
酒、夕方四毛ス

5. (土)

Webb が隔二章、既、整理、大島丸、  
送ルアラス  
本日來署、其ノ書類、即ナ二合入  
面、既ナシ、八十八年、上ル

6. (日)

今、四日既ナシ署、其ノ帳、既ナシ晴、天、立ナ

八月

一日、休養ヲ試ム、事ナ其ノ上場野  
幸ナケト付、朝八時、喫食電車、ニ搭  
エ牧場コト所ナシコト、四道ヲ午ニテ上ル  
行ヒテ、ナラサ陶屋室、達也、午一時  
喫ナリ付而、ナラサ相模橋幸室、日暮ヲ  
落ハシル、二時、金袋、運ナ休養、五時  
自便車、ト、通先、ナラサ電車、ト、喫食アル  
八七時、通ナリ、地方一ノル身侍、海岸十  
五里、月、壁アリ、外木、入八八九時、中  
外、暑ナラ、麻生、今、氣、暑欠殊、外甚  
ナ四壁、ニ、麻生、叶、晚數口、先、ナレト  
今、健康大、快復幸、ナガリ、堪ヘタ  
、有、調養、

7. (月)

Wulf、ナニヨニ、音ナフ

8. (火)

同人社の送付、Wulf、ナニヨニ、拉ニ、通道ス

Wulf、ナニヨニ、ナシヤル

拉田久、向ニ、史ナ、ナニヨニ、通ハ、内朝、報ナ

八月

9. (水)

Wulf、ナニヨニ  
宇野大島二史、大島、打合、上久高向史、  
七足、佐半次

10. (木)

Wulf、ナニヨニ  
午后二時、吸煙升万葉大震、高田史の全訪  
向セヨリ、竟報、叶來計、已、拉田史の活人ノ同  
史ニ至る、上、ノ、本訪ナム、全、氣、浑、立入、久  
久高田史、行、材料蒐集、範圍計画、ナシ  
打合、ナニヨニ、通ハ、一時向行、ニテ、壁幸ナシ  
高田史、別、手紙、ナム、飯、通矢ス

11. (金)

Wulf、ナニヨニ、既、夕、大島史、完、差ス

12. (土)

Wulf、ナニヨニ、瓦、拉、ナル

八月

山岸草次郎及藤原久平二氏：ヨリ賜書  
及洋行、ヨリ報入  
✓ 大改新施行、山岸伯之助大病乞休ト由  
報アリ大林厚津二君、大炊、道慶乃作率  
スニヤラ世延ヘテシテ報入  
ハルハル N. 4：收付一暦後更、最近画信  
往復十書：大鳥夷、送ル

13. (日)

Wolff 3連4

ノリ賜書類、送入ス  
午前杉山直治郎史來分、是般是送所、向備  
セオルヘ、アリ

14. (火)

Wolff ャル

大鳥夷、ヨリ、通知、ヨリ久留向史イロ（明朝七時着）  
ナリ

八月

15. (水)

✓ Wolff 3連4

高田博亮君の書面、叶、身侍、奥谷伯之助对  
此故汚行、心心、坂口全、健謙テナリ、アラ  
ム御文通、芳、立アリ、喜支川、通事ス

16. (木)

Wolff ャル

✓ 佐四時通久留向親送來訪此朝梯田吏ト  
支、賀朝カツヘナリ、易吉、甚心、度ナリ又全、  
ノリ賜書類、近狀、北風心對、休院カツヘク勤ル、日丸  
母童、伴、箱根、今リ一、内、ソーリ、帰有サヘリ  
板川、草履、大改令、奏、支、アリ、元、南、萬事、未、  
中旬、大改令、上、決、之、スヘリ、送、之、七月、以  
八時、通、驛、去、土、済、各、一、向、ハル

17. (金)

Wolff、オ一、兩、木、四、車、ハ、送、ハ、之、オ一、兩、木、  
第二、兩、一、鐵、古、大、通、日、後、マ、タ、メ、リ、半、三、李、  
叶、佐、代、、始、軍、寺、キ、オ、一、音、送、リ、来、  
河、上、史、リ、小、石、村、御、門、及、侵、波、リ、ハ、一、本、寺、人

八月

・既行セシムトモ河ト相接シテ一回意ナル  
台色事ス  
✓ 論書、山本信之助史 47-2-脚氣ヲ傳矣  
大院院座ノ既長嘗トシテナムニ加遂ニ今朝  
七時死キ、竟報リハ語モヤニモ聖神史ニ送  
電ニ「死モア意シル等事ヨリ」ナムト色電ヲ  
一郎ニニロナニル即川平田ヤシル寺口高生安  
坐ル、宇多屋八郎、氣味川平川人ス

18.(全)

Wulf 第四章、整理ニ大島史ニ送、第ニ西  
横立、瓦掛シ  
凡而此役甚勞寺口、大院校ノ元高士也  
、氣持次シ

19(±)

Wulf 第二回、始トヨル  
・元・村夫人(矢作史良女)来訪  
✓ 大内至法史の Akademie der Arheit. in der Universität  
Frankfurt 1907年3月18日來訪  
バーバラ、モア

八月

・既行セシムトモ河ト相接シテ一回意ナル  
台色事ス  
✓ 大林慶沖一史、山本信之助工政考來ナ  
心音歌ト大内、既身乞ノ儀ホリテナムニ送ル

20.(日)

午前九時、東京駅、署門兄弟ニ来ル  
執事宣旨及辞去ル  
Wulf ナシ、過ル、第一章、第二章、原田昌  
平史ニ対讀工、行儀ヲナシタル寺口高生安  
御田史ヨリ、其時、モ一足の休養、勤メ

21.(月)

Wulf 過ル  
✓ 七時、坂橋田民兵來訪、草12、32、  
時13時、十二時、至八一泊ナル

22.(火)

朝日未嘗往、午二時、坂橋田史辞去ル  
終習後、處理ニ行幕ス

八 11

23. (水)

Webb 生々  
 教口可有四土坂の藤田虎門が童山の北を  
 駆け、吉田又秋山草太氏の母即ち妻、報了  
 故の追跡死又何より悲哀、情=七~二。  
 吉口久而向史の計中人へ人の事及十共  
 一謂物は太平、一章、送」故サル

24. (木)

今朝東京へ行ひ、甲朝起休笑い此役來、  
 番八角底高、水路上に是又八時四十分、午前、  
 車八~、停車場: 人力=3千九、正點二時向行リ、  
 又、11月2日

Webb 生々

午後八角大体迄21~24二時既、午前=7  
 東上 用意入

25. (金)

午前御便台、23元町川、午前7度既、入時、  
 次言野夫物、支、支毛の木室へ行、金井先生

八 11

小笠原矢代(福田浩史)と同乳2~4足又、  
 五足尚ラ雲木メソーデ経り當リ一五、100、  
 空車=2~4厘=20~100~100時、便ナ  
 駆駆駆、行ニテ若々  
 退キ去ル一章、豈、既に此等、此今比  
 ハシ感概厚シ

26. (土)

Webb 第二回 第一章 大島史=近

27. (日)

Webb 第二章、瓦掛ル

吉田虎連史の梅田丸上達合、結果薩摩氏属  
 ハ六月尚三十日北上大同の支度心ナ、2ト中東ル  
 番護付旨通事ス

文化生元、室田江舟虎の寄稿、木子~4~5~6~7~8~  
 10厘便、手物=20~40~60~80~

夕方賛助式郎東方

八月

28.(木)

Webb は过々

Webb 本論第二章、找へて此の大島史。」  
郵便車の車内半分、席へ運送  
午後杉山直治郎君が訪問

29.(金)

Webb は今

Webb 本論第一章、找へて此の人社へ送り  
「日本議員の整頓会、1903年高橋政二氏

30.(土)

Webb は过々

「日本議員消費性気、様式へ既に神代萬葉  
性気、林房一丸へ送り  
大林虎之助、二十九日付高田史也勤め  
八月トナリハ朝事代理中、事務ヲ川達タリ」  
「報刊逐事ニ在財中、方々討入

大島史曰 Webb 本論第二章、前上、五部  
送り半

宮島虎之助、日本一大陸海の物語半送

八月

「車椅子、妻好古トヨトヨー北根虎之助」  
セシラ、記事ナハ多シ

31.(日)

Webb 大事 - Industrial Democracy 本論第一  
章、前上一章、通じて「公私合制」、瓦特、火炉  
セシラ、洋服、書類、被子、火炉、火炉  
本日事ナリ立食以對人、一回立食  
午2:00 十四時装 立時立食  
入浴被食以寢ニ早朝人

九月

1. (金)

午前 宇野大納、仰頭領事館、VISA 7支  
へ、横濱銀行、全、支十支、朝八時退去  
三越、至、附行、礼物、總一箱一時收  
件

午後 航務処理

原田清正公史夫人死去、報刊高柳呈心  
悔狀、文2

錢古史の Webb Paul. 及 Chap. IV、翻訳  
完成

午後六時、坂井方山教東来訪、一  
中央統計委員会懇親会、東園主又、半八週営同  
会、夏支十支手数

労働統計、社会復興、不確定スケ富議  
近サハリヤウ費高橋次之の法にテクノロジカルニ  
リーフ成ス、ソーリ向賀謙吉向史意欠  
交換に大時、至

統計講習会、豊後、圓鶴院下校、  
支十支手数(余、手行=?)、止メ付旨往ア  
草議

圓鶴院、植田又一人、けん菊里、高川、心  
越、大時、旨共

午後 大時退坂井

九月

宇野東洋行、宣記立意トテ行シ十一  
時退坂井

2. (土)

既口送礼品、賀達ヤ上へ送事

夕 Webb、ガニ事、西枝、修正ス

午後二時、記功岩永芳郎女史夫人來訪、同  
汗、既心、平夏、穴

3. (日)

Webb、高村誠ヤル

午前田清正教東来訪、全の東訪ヲテハ瑞  
果ナリ 太原氏秘書林桂一郎君の来狀、主  
旨即チ太原氏高田君、叶付全、便シテコトハ  
心故ソリ近高田君、食取下、次矣スヤウ向久  
一時アタシト、旨ナシ 労働科江戸五所町、叶  
同シテ、去ツテ後一オリ 去地新築心四時以  
前考ナリ

夕 竹田太人の清正教東行 宇野東洋行

、荷物、托サレ、卫宮、桂一郎君

午後時刻北山大門内坂田大島故官

九月

以上、瑞光来ル 一時宇野农ト連絡、現キタ  
ルモル 之、丁度ナリ 来訪、寺村先一束ヲ  
加へテ入、更生料理、白毛料理ヲ齋ニナシ  
テ此後十一時~至リ 諸事ナム

4 (N)

Webb et al.

明朝寧夏哱拜叛，燭夕氣一回食畢甚。——  
方正言

亨利史密斯 Webb 和他和福爾摩斯，次风人

5. (大)

朝八時山東支社來，裝送貨物，共一  
半，半數由上車止，全車上門，待東  
京啟，故有支社故一時沒有二處包裝及車石  
到快貨運到九時半，特急件由裝送全車  
滿載，到達山東支社，半車半件，今夕  
一泊，上明早裝車，十八日，晚再上段  
十九日神舟回車站，裝

此症未下利久腹胀而口渴者以少腹之少阴  
之火也

九月

6. (14)

Webb 371

午二時事務所へ行つ北門橋切坡高橋有大島  
五更及拂日中之運一隻今馳度：前日七時數  
會子

7.(木)

## 今后執務の處理法

初厚底足板、後生骨盤、四肢、後肢、後足、頭  
身、四肢、頭、身、四肢

東京市役調査会の行儀發行団に來  
材料蒐集上、便り要事備考

午前山岸竟次郎東1844-7(14) <sup>正月</sup> <sup>1844</sup>  
協會理事會本館太郎東洋才行五所、人所レフニト  
トヨル一ノアス

午後 Webb 7 時

夕食以玄米 7:20分東京駅喫茶室  
午後1時 + 120分前 = 痛快入心

# 九月

8. (金)

前8.30 大改歌若明り、海女房の賛美曲  
新歌再入ル  
所川林事處 47-2 → 入院山名細川二虎  
病死(17日既死)内有史之知(末病)矢田庵至更別様  
と前ハ詫問の處理ス

午後高田史ト打合ス。  
總会ハ本年为止メ行承販金貸、今ト研友貸  
行承販金貸ナム連絡取扱ト云。持田久義  
向二虎、欲庭並報せ今ト云ト  
宇野虎一ハ十二月マテ、停職、深心地外、報せテ  
午後二時退大臣在郎氏來訪。

高田清徳虎ト他、方勧種子研成所見殊ニ未  
去虎ト打合要心、且高田虎ニ辞意アルマラナヘ  
イツシ高田虎、優退ニ甚つ可れ可ト、相談アリハ  
(相談、結果、まだ虎ニ事情アリ意見ナリ)  
全般ハハマトニ皆虎ニ至急下段ヲ促ス  
テ大臣氏、詫ラ直計ハ心コムス

拂地買入、ヨリハ今月中ニ判明スヘキ紙ト  
大臣氏、御宿ト打合會の会合ハ二十一日  
: 佐井エヌトス

平田文政虎ハ不貳故大月四月二十日迄  
玉田支給、二季期、成績現る人一面

# 九月

今上兩次、叶ノ度スヘシト、板ナリ  
カク五時吹舞考サル

ソーヴ東・高田史ト相談ス、宇野虎道別今ハ未  
八十八日正午前當ニヤルコトニ大モハ史部乞裏  
ソム特ニ夏燈火事十日ナ向虎、中退ハコトス  
高田史河行ハ其ハ行承販金、上スカニテ  
山本信之助史入院又葬式費二万圓足ハハ  
城、處合の特別支カトスコトス、向虎、追悔  
今、追テ御不スコトス  
午後収付世界、教書ス

9. (土)

✓ 幸前高田史ト打合ス、Rudner虎、厚着料  
八百令十二月返付スルト  
森川虎、又一山幸虎、以往、候補者ニ選定  
之候ルトス、又持田史ト、歸入書、所印、持  
スノ一時中止スルコト、協定ス  
河西虎、Frankfurt大卒 Academic der  
Arbeit 部門、生産局、東北、四年内大卒、即

九月

午後2時

小石川モ即席主所御宿付河上丸、沙勿  
族スヘ活ヒオリ

午後4時半退々食敷ツ上段、石川八木相  
原、工房來所、當佐助科主行氣所、現狀叶  
清四丁目、高田清徳君が根本勞達、タメ中食  
敷中心仕事、運レヌル、本志丸原因、サハ  
サハ更ニ角碑表ヲ古ニ迎テ碑是因サハ計長  
ラ設ケル、必要ヲ立ハル、ソウノ種々意見ヲ交  
換シ既向高田史方、大原氏ト相談、上  
内(本碑哉)、方(次)極心、本志丸、方ハ大  
原氏の休養、勧ムト外、行長、設ケル、  
二氏、ナニヨリ上人、人、虎心ナト心コ  
等、明日大原氏ト議定、外工更、祐史ト  
相談スル心、難儀ナシラ、十時半、工丸、  
乙塔、高ヒヤル

10.(10)

W.M. カル

石川八木相原、工丸、午前大原丸、付事  
務、先ケテ、午後内所向ニタ食敷、留メ

九月

午四時退大原丸、薄田氏ト向体系所相談、  
高田丸、今ツ内討辞職、ナカ勤メ高田史、場  
合、大原氏の交換入ル、但心内丸一身上、叶ハ  
別、難心ナシ市相談、院カルトスルト

本志丸、大原丸の交換、休養ヲ勤メ引取  
リ思ヒ止メマラ活ヌトソーテテ声ルケトナハ  
碑哉、銀ハル

時甚ハ緩リ退仕スル、不原純忠、川河川  
活出ハ又強人根體、強モアリト  
峰山漫良、小委員ヲ退火面知心所長、ナシハ  
萬ト相談スル、支度、宇野丸、托ガ  
ル、帆河川河川アリ

既、難儀心五時半碑去カル

午七時半再テ、8.55 大坂駿足、ナニ、床台  
入ル

11.(月)

朝 8.00 須浦津彦、リーコリ+田原元、行アリ、清  
義、早付ナト整、午 4.55 +田原元、ラ帰京ス

九月

12. (大)

東固熟院，松山錢一郎，设计導引氣逆訖，  
持卷而入。

前 10-40-11-40 理想状态产生，特点是：  
气化时间长且在 0.10-2.10 为普遍产生  
以少而快为特点，是闪电带的物理变化

午二時四十分中央設計委員会懇親会  
出席人九重動慈令、宮川一、瀧田幸司特別  
委員希望生伴案二(也、一、財産事項端整、又ス  
八全、現今ニテ暮ニテタルシ)にて歓迎する時  
散会。この折段八木義川、江東其、方信力  
役計室にて相談又社会局側段、監修計室  
内へ決定シタルヤハレハ、専一回特別委員会之會  
十懇親会時事、操作委員長:佐々木・立  
時退散用毛ス

帰臣益高政跡既行水夫人：至庭心面乞归去人  
依報、送之佛寺积十年候。入寺上，而震子山寺極十  
坡。手拂、以拂心上。归去人以是口太内夫人：既行、  
至江心山下

九月

(3 (2) <)

元正 10.40 - 2.00 22 理

✓ 九月十九日 朝霞町役場より工事請負業者に在り  
休暇を取る者中 別に相談されまいと就業実績教員会  
北区東・十八日午後五時五十分 聞大改  
卦九一、卦合十一

朝本監進史、紹介の農村運動口盟、改選裏  
幕末訪日作人業行付援助大内一太島史。  
云々

寧野村支物四枚、吉良之女木工、江之清從子子  
李意川子、以原田支物四手錢半人原田支物一  
萬石、水口寧野支物八千石意川上一子

14 (木)

Wells 牛頓才之言，校正→丁乙

前半時遇高田隣便走來之行處所=奥スル  
の處、地主=竹林惣兵衛の處、船=御用船=アリ  
、望スルは薄飛マテ、次第+心因ノ道、全ノ  
之ヲ即ち、其心内渦=之を勤メリードニ=カセテ一算  
ノヤウリ、始向の處、身慶ヲ復心才仁一  
時湯煙去、向處即廣元が御在リ

紅大軍、行、玲瓏事務室。一九三一年

九月

期、時向割、停週云時向此やうだ時向割  
之、又宇都山志丸、太宰平章江口書到美子様  
15日、朝、丸、用瓦ス

夕花田復去丸來訪過古史入所、希望達  
一丸大役、了而氣弱、事情告げて、延一オ  
又花田史、今次海軍、退す萬葉方面、入人  
心之ナル由、告げ

九月

设计今鑑八木吉忠三協会、東洋銀行の件、中  
川川賀商務設計、方へ性心故花田史の因  
次度、一張心依頼スルトス  
商議會、當時設立トガト、行議員会、總人20人  
講演會、例月3回、元々は計画大規模  
の事、20人以上、行議員会、總人20人  
座田史へ故花田氏文津、設計書可成リテ  
心之成取、11史クア宣叶由、延一オ  
カツ七時前散会、喝瓦ス

15. (金)

Wobu ウケル

朝矢作夫人未訪、矢作史、兩朝十月半ト一丸  
由通知セラル

午前幸位田河留史、銀分ニテ經濟委士峰田七郎  
史未訪、消費組合、片長芳書、銀又身上ニ付  
做頃ノル心掛け、ト旨告一オ

又萬田晴彦史、銀分ニテ橋慶木楠吉史未訪、為上  
付(依頼)所支上相債、上露面事情調査、  
嘴起入ヘヤモ、決入ヘテト旨告一オ

後四時設計帰会、行リ打合、通、花田静夫  
史ニ端童保則史田中太郎史会合  
更復工事、追却リ失ス

16. (土)

Wobu ハ越十又七、官制校正シテス

17. (日)

Wobu ウキハ

午前小建井原木行介金食、支給開設、時過十  
時考カル

七號清、御史來

大原洋(印史)、萬田史ト密接、往還ト本多謹善  
少卿サルト、朝見、行セテ平田復姓丸、11月立  
十二月、卒業送別セリ

九月

高田傳達事一狀、如何上希望ナシ暖共ナリ  
故ナル。やら 大改又ハ東京車ニ草ハ定ナム中送ル  
开山師上ツニ裏ナリ件ヲ大ズル外一時強、量以テ  
ト申却ナル ちが事情ヲ達ヘ母上へ報ヒルヒサム  
旨物語上、オカハニハナケタニトゾトヨニ事ス

九月

十月

1. (日)

Webb, 緋二十九又高砂山と遊ぶ  
食食料一郎生子の伴に新宿へ行く植物を観る

2. (月)

Webb, 緋二十九又高砂山と遊ぶ  
山西筑波山と山中房次郎史、土岐牧、清季郎  
佐治季郎、磯野季吉と車場園にて一週  
之時間、12月29日午後3時

大鳥丸、Webb オニヤム オニヤム(本家)と遊ぶ  
夕食以大時過去る 7.20 東京歌院 大時過  
舞台、入川 小郎、今味りんご等、見る

3. (火)

前 8.20 大坂歌舞伎4・狂言所・入川  
箭賀入局書決之  
大高田史ト打合ス、法人事、付意見、支ニ  
又河上屋モリ二史文1手、題事ト所、方舟トニ付  
裁ス  
水元史未所大坂へ来リテ吉良近江河上史  
ト相談セラーダント老一オ

18 (日)

御用料便り

御上料便り

宇治物語

是正物語

夕方歌舞團食事

江

19 (火)

神代兄弟

御上料便り

20 (水)

御用料便り

21 (木)

御用料便り

夕方歌舞團

東京高麗橋魚立  
本  
2984  
旅  
屋  
飯  
立  
魚  
目

十一月

1. (日)

Webb, 緋二十九又翻訳ノ進ム  
食食料一郎生子ナリハシトシ高一時半植物ヲ望

2. (月)

Webb, 緋二十九又翻訳ノ技更ス  
山田乙良、又山亭房次郎史一士牧、清季  
狂酒季節、隣居、寺子屋等巡回ル一週  
之時向) ピエラニコトニシテフ

大鳥丸 Webb オニヤム オニヤ (木立) う進ム  
夕食以六時退セキ 7.30 東京歌院 大吟歌  
舞台、入ル 小却、今味アリハガキ = ハル

3. (火)

前 8.30 大坂歌院 古川・研五郎、入ル

前 燐入局書決之

大吉田史ト打合ス、法人室、付意火ノ支ニ  
又河上家モリニ史文(手)、題主ト所、方舟ト付  
旅ス

水元史未所 大坂へ来リテキモ近江一河上史  
ト相談セラーダント老一オ

十一月

## 4. 食政道頓及取手又

4. (火)

- ✓ 今一時間計り局書三分類又  
 朝田史ト行乞ス。小説史ト支津屋過渡ト便  
 每月十日向、至希、六ヶ月向、有手ち百計向(税費  
 >益)トヒラ特田史の支津心費)トス  
 山名史辞職件、完表、時期ヲ次回未改、第  
 一回=十二~三之  
 他人事付行為、半喰、陳心財閥ハ吉印ハ土  
 地建物大ケルニ而書主、追、整理方策、上  
 附加スルトコトス 徒然、理事監事、外研義事  
 及ハ火事、火事、放火コトス 大臣古今圖書  
 及故寧文、大臣、追心模様、コツラ  
 朝田史食飯、行持相持スルトコトス  
 今長山川嘉一、山名史辞職、完表、付セキス  
 又内史久留向史、河上長山川二史文序控  
 退一付報入ス  
 久留向史ト相持 Webb, Industrial Democracy  
 ト内史久留史、内史久留史、相持物貿易、意見  
 終ニ生一也、名義トスルトコトス、内史久留  
 史トヨリ隔て二章及第四章、校観サル、トス

十一月

11月仰在上野東洋館、10月川村長更達、10月川  
 村長更、意向、同会以外上ノ機業可望又ハ計外  
 通性者、地社マコレ、玩來其マリケン、材記川村  
 =川村長更、計外故皆ソシ待ナシハト中達  
 ~即乞又

- ✓ 11月13日取手、西尾 Sanger 増床旅館限時  
 地刊(山本宣治史著、既一章等、三)ト清4  
 朝田史海外流連、外研義事、火事、追、評  
 論文、面立心史、妻兄ヲ木山

5. (木)

- 郵便(45号)=月々通ス  
 Webb、校定、追ム  
 11月以去改歎、川中岸、嘉一、ホメル、川中島  
 文藝部、行ナ若界、太刀記、龍門四斗  
 ✓ 特田史=小説史、支津心費、了ナ、生一  
 仰所ハ一(生スト21.3)

十一月

6. (金)

午前山名史ト会議の席、貴以、矢意依笑夏行  
酒會大會記。改々外、曉起八次回室、下段即  
既終外に於ける事通り去勤サウキマテ  
勤大軍備

午後馬場、馬數ナス

午後四時、内在社跡即半身蓋ニテハ日曜  
大原氏即、寛延ニテ所集手、地而一聲主即  
ト引マサニシ、云はむ一聲父又ノリト申  
故アリハ内社跡即、意足、封書傳曾望、地  
往ニテハハリ來訪、ホメタハナリ、吉田幸リニ  
更トテ、種ハ相付ニハ社跡即、意足、既ニ集  
手而有、在ハ四一四五階、エラニ建ハズトス  
既、地ニハ此、障壁曾望又ハ改造アリハナス

森久史、可、返済オ針ナハ報又ハ障壁大  
内ニテニニ近事、翁子出状、直信、一聲ナハシ  
レヒ、載也リ、旨、佐解ヲ木ナオ

梅田東、ツ、書面、ハ平在川東、入所可改  
化ル木次一史即、中城、一頓批、空十九由  
金の逐書、未ニ化ル本史即所ニ至ニ證解ア  
シハ近明、ニ嘉ナヒトヘテ旨、中じヤハ、又ハ  
泉東、成ハ、梅田東ト内行アリキ旨報  
ヒヤ

十一月

7. (土)

前九時半ヨリ二時、講堂ニテ切川嘉之史、美西  
英端夫便飯制被、改宗、報告アリハ第一回研究  
会ニテ、報告設一二、暨向アリ、十一時又会

午後一時半ヨリ食堂ニテ山本位立吐史、追悔會  
ヲ開ク、兩氣碰遇ニテ、矢句、思想衝アリ四時半又会  
夕食後、馬頭、元8.5、太陽歌聲、主ニ海台、  
入ル

河上等史ニ出狀、故田村司吏、遺書、可一要  
入ル、カムハ御内配處、東京、ヤハ

河上末田司田、工史ニ高田史、ヨリ替成、  
旨近事アリ

8. (日)

四時半、中野ナハ田原、前八時過高士、  
ヨリ、カム人カニテ元、入ル  
既口 Webb、校対アリ

十

۲۰

9 (1)

Wolff が又譲義準備を終り  
在 2.00 + 四章会の主時過期毛又  
Wolff が論考第二章を終り  
今後毛前後回復半治方備勧告毛體改造意  
見書を終り

10. (大)

✓ 朝太魯秀娘中央來訪 Wulf 一人、久喜  
吉良スルサ、北川人氣原アリテ 並第一稿第四章アリ  
テテニ上書トニテ出候ルテハ勿ト便シオ  
前 10.40 — 後 3.20 駿王室

小四至，过村享先君，夏无灾，一岁而有余，  
引以为寒，一儿死焉，朝之，持之于市，人问之

+

四

11. (k)

二〇一〇.四〇—四〇.三.20 修正圖

八月所為兩事務的一行，指田史太島史沒有君  
主帶到假議事會五時半散會

12. (木)

午前 食物社長 松林桂一郎 史木行芳  
勤科 年研究所、本志部、辞表呈り他、改  
ハ萬田忠、嘴丸ニ不可企及、色筋、主張ニ尊  
岐居川モ最近過忙アリ同意見、返ツト後ノハ全  
ハ大原史ト清志ニテ最高、渠ヲ死ヘテ語シオ

✓ 从北漂到这次郎君来访 来主食配制冰块  
里，编整一套二机汽水

山久丸、端末一轉ひ波ナ希望ヲ生ヘ日本、  
意足シテノ聲威成ル

笑ひ、立派に連れて来た自身を示す實に富むト  
カタシト、希望申され、全う考慮され、叶  
えられ

宿直時、寝椅子に来訪 佐々木 慎一 次上車  
度一張不快上、会見専外 笑ニ車内午後  
多分会見立車外ヤラソリトモレハ入ナキ歟ハ

十

月

今日同行方荒山、24日

午後8時返梯田東山、其心事此東京  
駅、行中泉鉄郎、旅館、7:30 梁十次郎、  
午時、改宿台入山

13. (金)

✓ 朝8時半大改駆着直江所、研磨所、入山  
小泉丸、高田久吉、森川、諸君、銀行又久留向  
内屋二史の往来、易書合類取扱付、内閣、送心  
書類、合類、送事例、外、又  
午前10時半、喫大原洋、郎吏來訪、高田清  
徳丸上、支度程遇、送又、膳局地銀、外、十元、外  
信、包

高田慢委來、交工達人寧付行為、草堂、付事例  
請入大原氏、注意、付、川築、寺付了夏、  
得、皆生了入人、外役、中研磨事、  
單、要貨又、研磨所、事、又、付、草堂  
出来、上、高田史、上、草堂、内弱有、東條、内  
交情、大原氏、上、大原洋、力、依頼又、  
外、又

大原氏、一寸研磨所、方針、付送又、何、今、

十一月

麥而使スルコトニテ十二時、便辞去サル

高田史、十次郎、報酬件付、毛心才、同處、改  
丁口四口、立メリ心才、同意ス

午五時、便中坐、行、返松二町、望記念、  
行、次ル丁一次郎、紙、合、本場、人、ナシス、十  
時八分、内所ス

14. (土)

✓ 午前山名丸、面接、解説、得付、午前同所、食会  
午前山名丸、所、及、高田、件、附談可夫ス  
此帶上、梯田史の入電、近壁、外、高田、久  
通向、工事、告、臺、又  
午前小堀、郎史、面接、先日来、希望、一見、  
故、事、付、申、事、又、翻訳、一、校更、依頼、サ  
ル、ト、明、付、人、事、八

15. (日)

✓ 所内、開張、日起付、退山  
大正時遇、大原氏木西、高田史、交工達人、

十一月

○ 使人設立：付現在平議員の大事記の書面へ上地  
家の、内裏へ亦付入。又、高田忠川草堂へ作成内務省  
、支院取扱方付：付付入。又

○ 書事増進、端町へ現在、山下町にて地位：立候人  
研究所機車改造、日暮堂にて特色別研究課室、  
從事外事：権利、研究室、空手道、復興  
地元反対事務的助手：此件付  
此方針：付付入。又、河上忠川使人設立及研究室  
外事：支院事務、草堂へ付入。忠川君に立  
又、草堂へ得付入。又、山下忠川研究室にて  
北日本支事の権利、中古アリルコトヲ経  
往来、宣件者上、至り、遂に同費用、高木コトヲ善  
く考慮、未だ付

当岐阜及の人社上、同件小依頼相助ケラ仕  
事：付付入。大忠川、方々草堂へ作成付。

海外化遺算夫人の件、端町之：旅費支取  
付入。河上忠川、幸則忠川、忠川事務  
業、同車アリ故考慮、全地主へ付入。又  
忠川忠川、端町人特別ト事、又、次回返  
事：付入。又付入。

高田忠川忠川、付入。又、野瀬一忠、端町  
總理アリ。又付入。又付入。

又、忠川忠川、時、程、六時、頃、辞去サル

十一月

11月、道頓堀ハコロは：付、數多以久在川本  
云作史明日本朝、笠ナリ夫人、支院心ラ接持ナス

16.(月)

✓ Genuine 田端芳信函：(付)明治四年夏、書狀、認  
ムの史明、田端芳信函報入、高橋亦レヒラ生ラ地  
蔵、又日本芳信函、生計費、既付入。又、高橋スヘテ  
依頼アリ。又、成吉思汗、主到御半弓王間以付  
行アリ。執筆者斗サル故一見中野、付ヒ改メ、支  
拿行川更クズルナニシカニ通事ス

午後一時研究室往、所食今ラ甲子山名君、  
高橋、車音ジターハト、高田忠川、今安、海外洲、遣使  
トハルコト、小泉忠川、時時易居事務、略未レヒ  
ナラ報告ス

又高田忠川使人空手道、四東、明夕事  
場へ、東京一計入、笠

夕食坂宮島忠川、夫妻共、不在、數多  
シマス。

桝田忠川、分朝本可

十一

四、(大)

昨日是二回鳥>後又重曹引取心外に仕合  
不遂二回煙草叶+告心の朝八時近計  
山田医師の根方先生にて注射<sup>アレルギー</sup>止  
暫引得<sup>アレルギー</sup>は止めたが心筋炎の事  
狀は改善又久留向丸340粒一粒感<sup>アレルギー</sup>  
之を試み

18. (38)

高主子脇攻防 大作：快復平人久  
午前休止～岸田史郎長石川忠江、支那  
雙主子寅）佐日本東北別：新嘉見力雄成  
山内故品々種々アリトナリ 似に外向ニシテ  
八重アリ其、瑞軍の志、決意動キラハ而後  
リ達ニ内部的ニ確立ニ至河濱大發、方、  
砲兵ニ遠近ノ如、要ヲトモニセ、瑞軍  
敗日官田岸田久高向國川、瑞史ト乞ニ  
相接、瑞軍高田史郎大原次、支那ニ  
仰議乞一、砲兵面取ニ至貞義セヨ  
タマラ（佐藤久十・21-1）

大一時起牀 楊四處，堂上研瓦發令

十一

前高田村田施田加川大林森川、皆古寺  
等長谷川處に所在す。地主は山口ノ御子  
一致可也。但に之は春、夏、秋、冬、ニテル一キヤウ  
走一す。

既往歴、併入力の内容(2)～八度支に付 他八万  
事全、責任ヲ以テ處断に別。何種類是ハ通  
知重複不得ル、可完ナサルルトス

議事記》高田史郎著田史、傳略1件3冊  
總二百七十四、增入21、3 他之八著田史  
1 碑記、約二萬五十四上+224、2

韓國忠州花村川處，傳說有四四口  
水口分出支流七十多條，而土岐木是  
東至、西向、南達、北流之水口之一。

大原氏之状，高田處士之中医儿科議會  
而知，件八十生之同意故至其死計之，  
即中医也。

高田丸（今上天皇御代）為革重  
以內鷲有文帝有掛，左上內相諸又人上

気分快+倦怠感四十次二度上腹部疼痛二度入院，  
收入院。

十

月

19. (木)

「(10) 金ノ引ノ御使事に身入ニ方ニタル為ニテ改  
來立候; 之又朝山田區領ヲ視、近財地主タリ  
以販吸革ヲ以ニ手附ス

今リ柿田十次ニ處立契、契ノ年ニ17行、12  
トヒニ、麻古青マニ賭ニタリ身侍、身合更  
加而シテ實ニ札所、食敷士原氏ニ賣送  
アリ明日本代、理化ニ柿原氏ヲヤル故相持ニ  
行ケン議貸ヘ、通知方紙行ハシニ、且高田  
清徳處、件一室ニテ、倉庫所瓦院、方ヨリ入  
行ケバ足矣、故是小屋賃、ヤラ瓦行ハシニ  
ト立ニキル依テ賃主近ノ以

柿田處ニ高吉分類中社会主義、部分  
改行掌ナシル

少行仰在乃太郎ニ浦義道ニ處立契内了

前半利便四郎處、出收端之代款、一  
先計川也來、上道ルヘ心上道事ス

20. (金)

✓ 大口手人ス

午前河上等丸來行、床上、  
水充満、コトハ  
ち少從未、1代ニ、量カ物、マラニ、而行ハル、21.3、17  
丸ノ高吉柿田處ト三時ニ、法加ル 柿田處ノ向處  
行元定トナリ、即行成ルハ、短カルトニム、河上丸

十

月

八月大内月、里カホト玄ハーハウ又駕法荒、  
御車頭、夏作ニ第一季ハムツクヒニ二号ハ執筆ス  
八月サートモ風、午後ニテ此ニ、因詔モアリ

八木は東病床ニ来、一干坂雷鳥氏、ナガル、  
高波透テキヤ、向ニ、金ハナ音若ヘオリ

午后二時、坂本原政一郎處來事、向處、  
トヒテ御議会會テ此、望元オチハ、御可ト、送エアリニカ  
相持、上、向處ハ大原氏、代理トヒテ河田末田河  
上十河四束、竹内、行、人取代、改外トヒテ、  
1年補、追ナルガト、大原氏表面上、是  
往々萬事自省的、方針、向處ヲ任ヌ、行有  
外旨、通是事ナリ、且該人認可、以大原氏  
御議貸、相持、接持ナシ、行役貸、披露スル  
カヘセント、達ヘル、年賃成ス  
代子直江、柿原處、事所中、河上處、以上、  
旨、走ニ、草議、得ル

カテ柿原處、五時過、請乞サル、明日本代、  
17ニ見、行、行ル、元、甚ナ

ノ尾波町、ナカテ、8.5、柿田處、行ス  
毎日、入ル

十一月

21. (土)

前 9.30 東京駅着 七月四日又  
夜一ノタカナソファ、上二半斗邊三甲、東又

22. (17)

午前高田慢長史先生和跟着车以车内部  
有及又部节，挂川人ト、文彦、桂過、ナ  
共：ナリガタ要(の)：吸吸ヒ順朝ヒ通ヒオヒ  
類ナリ 高士生硕叶相達スル所アリ。

午前 + 野球観戦旅行 confidential 一時人  
設立計畫、進行計畫内改革、更 + ト + 本 +  
足元、健康及心情、語) 大事復興問題  
行動、貴婦辞退、决心又付初度又同在  
之大作 楊成川

午以失後者，自是、後、不、在

得云々一、始々牛坂市太郎史、未訪  
乞、向鬼面勢度無止十日、候計界ヲ去  
元手御歎事十八世、枝野、來、一トナリ

午底、高田君、午十時食 南庄の丸、毛  
音引、筋山、一泊二日

十一

23. (月)

氣と向ふ恢復の如き前延行、高島兩院二行す  
院長高島康人君、詮諭を失ひ、別に太いエリナリト、左  
手に口元、詮諭を失ク

前半章一卷之行 以及讀音圖

午後 小野柳失作一嘉来行先作東、今、復西向  
題行都、得仰請往、究竟之法心向東、考慮、何以近  
日同僚、計三十達行、一時向計之法心支、多掛、此  
區上、現在川萬次郎處、某物、空氣、明天心向東  
上行又向東、報到、年號四十四年、太陽、皆、則  
就、所、日處、驛送、三月、全、往也費コト、又  
又、向東、叫小泉處、都、望上心テ研究所、元現在、  
此へ、來、年號四十四年、董ナリ、早稻田、方、事ハソシ  
ト、コトナリ、行、方、早稻田、方、該、望ルヤク、勤メナカ  
リビ、ナリト、全、研度所、一方、高時勤、望ニテハ  
差、高工窓板、叫、生、望ル、一、高時、生、早稻田、  
方、望ル、ナリ、方、宣ニカハニト達ヘリ

高田丸、吉田内閣第一大臣としての行動が、彼の事務所に送り込まれる。

十一月

24.(火)

朝宮内史トサニス内務省、意向トシタマハ  
ミテハ理事一長大臣ナリ、トニ同史ト全トニ大臣氏  
、鐘懶ト得心五支トカレト法心長ニ 朝宮内史ト  
文部省ト行チ内相談、再び又コトカレ。

午後大蔵省(事)東洋行

夕方河野事半良未訪返ル及計向表・火  
仕、送ルヒ飯トシテ接客トシテ一トナリ  
朝宮内史トノ辰ニ其ニ申ル模様トシテ、一泊

アム

夕梅田虎未訪午飯、トトドメ法心

25.(水)

✓朝宮内史ト長元川第次席虎報請、付御談心今  
月25日責任支度トシテ決定、同史入寺内院  
、内務省訪内、皆ナリ

午前小野秀雄虎トシテ不在、野川抱虎見  
面ヒ夫人、玄室ヒ而今無竹共ト行ク

ハム白木屋二行チ大島秀雄虎、延礼物トシテ贈ヒ、贈送  
迄鶴坂勝男署二行チ得額決定、生分外、萬野  
虎次郎ト亦様トニテ決定ル矣、暨ニ又内院ノ足

十一月

理学校、漫リニテ先次亨トカナル等モ之見ルハ知リ合ハ  
立地ナシヘリ協定ニシテ是モス

午後櫻井氏(慶喜川上車大蔵一ツ)来シ

✓午後北次席次席虎未訪山内虎ト行虎高虎トセリ  
件ヲ法心事以軍装ト得心窓所ニシテ同史内身ニ年能  
、返状ニ附三行虎高虎トナリキナハル事處ニシテ  
シテ是モ

✓大島秀雄虎未訪、丁度高田虎ニ賜モアリハ節仕  
相談虎生ニ體、校ニハ全部コトジニシテ是モテ  
ヤルベシ依ラ完業仕ケルト旨食數所飛行、方一  
中連ルトス

夕食、高田虎寺、数口未上家中、萩原久興  
虎ト接、但ニ金ハ金井先生ニ接カセリハ少  
アリ、赤山、玄室虎次郎虎井先生乞行、志立矢作  
河津、諸虎在、先生祝賀会、特別喜宴、把カルタリ  
誠川、此ト時牛井伊太郎虎岩子江、大虎次郎  
、其ナリハ矢作虎、泥、達クナリ中止ス大呼狂言  
全中、ト河津虎、復興及講師、トシテ是ニオリ

24

# 調査書

年月日	入学編入	本籍				
年月日	修了卒業込見	父兄の住所				
				概評	備	
				概評	備	
ツベルクリン 皮内反応	既往症及び 現在の健康状態	授業 日(時)數	缺席日數 病氣 事故	缺課時數 病氣 事故	備	
(普通)		(もつとも低い)		5. 就學中の移動	休學又は留級の場合 その學年及び 理由	休學又は留級
3	2	1			學年	
3	2	1			事由	
3	2	1	轉學又は舊制 中等學校から 高等專門學校 等へ入學の場合		もとの學校名	
3	2	1		事由		
3	2	1		年月日		

25

十月

28(土)

中川病院バスアラムヤト寒ハーテル高島医師  
 来行セヒタ大城太夫小野十之助・安心ス  
 売約・味アーベニコ小田原・御殿スヘソ  
 ハシジ・矢印ニ東京駅至り方十四年モ入一  
 ト辰・久に旅ツキ支社ツクス  
 高田清彦丸・之共に次曜日未訪セ

29(日)

Dutchium, methode de logialogie ト賣  
 中川安吉、宣セキ由朝に半人字場ス  
 大原氏へ高田清彦丸・文洋、既過3枚  
 代竹健造丸江東林友介十二月今  
 部た次に大河内町にて電報、向左エ半心  
 王立ナキ高田清彦丸

30(月)

Dutchium ト賣  
 Zijk, Grundiss der Statistik ト賣  
 ハセ故は日本文部省元官員大人一面會に吊  
 て3連

十一月

24. (木)

高田史人支市内務、本官主事の公会朝、  
特色→賃貸サル

午後 10.40—12.00 理財課義マクスミナード  
の付近、大手及理財課、昨日の行休ム

27. (金)

朝 小野秀樹史人訪、旅行の本ノート一冊  
主な帰先に日本中央銀行、東京高田史人、今  
口又山口山口、水谷、豊川、日本中央銀行、高田史人三  
院の申込飯+1

午後 + 江田鉄史来訪、行支所の既刊行事の付  
け早稲田、松崎、西田等ニシキ希望>達成  
会員當時、member上、高君分類以外、行若、  
造紙、和書監修、草生、仕事マニアル等の回  
刊文等、付立にかへてトモヘイ  
統括>處理ス

午後 由本義久政商ニ装整又平行セム

十一月

28. (土)

午前 病院 458-732-ヤトヌハーラー島嶼医師、  
朱竹七七、太田太夫八郎+3-11-21-安心ス  
袁約、氣味一へニエロ小田原=鶴巣スヘシ  
午後 1.55、矢印→東京駿駒少司十四原年、入  
午後 久山根→天利支社→+2  
高田晴彦史人之姓ニ次曜日未訪+1

29. (日)

Dutchium, Method of Sociology ト書く  
午前 宮内省ニ由利人+1-1-1-1  
大原氏→高田晴彦史人、既過了報文  
佐竹健造史人+2-東林友吉十二月今  
都心次ニ大日本印刷電報、3向左又半心  
五支十キ高田史人

30. (月)

Dutchium ト書く  
Zigak, Grundiss der Statistik ト書く  
午後 改过社高田史人、高田史人、高田史人  
講述

十一月

24

午後東京の高田原地区より、電報及び面達に手札  
+ 11月2日 金倉敷へ行けり、旨+)

25

Royal Mukoへ書狀數回同僚刊物等而高  
千葉山にて揮筆、板橋中心通へ  
諸君一書狀、3.

文

11

31. (火)

11

Yūjik 27歳

譲義 早5時

12

午後12:50 + 四原是へ「翌年二時過先・署」  
太原氏へ電報へ二〇午前倉敷へアリト申達へ  
✓ 夜七時過高田原地区東方へ行けり、既過  
往・本吉史跡表へ記念し書カサス此状態  
下・地、二段之處、略記トテ・其ノ如クハ  
太原氏之立之様、立場、アリ、三段へ交達  
高田原之狀、笑ひ入辞スヘシ乞人ハ余ノ向  
キ本吉史、辞意、阿道加子ニシテ御ヨーグルト、  
高田原之辭任外志向ニテ至支付申付云々  
・四原氏之立之様、立場、アリ、書カサス得  
十時半辞去カル

23

11

+ 11月

1. (水)

朝 大久保毛 27 9:30 分、特急ニテ東京駅 番  
取へ大島秀樹丸、旨今ハ急設電達ハ法人設立役士  
4: 電號へ送り、望月ナマニテ四更既、才氣スルトキニ  
御車子

車中叶ナトハ實ヒ役 12:30 墓山駅着駅  
前、山根旅館へ一泊ナムル事

2. (木)

早朝起床 案故 27 7:30 四山へ登ルハ  
時倉敷へ着 27 8:30 静岡へ着付 27:  
電號へ太原氏、御食、手札ス  
✓ 前九時半太原氏、毛ヲ行ケ、原豊治丸ニ同席ハ  
太原丸ト也ス。

理事二名ハ内務省大臣ナムハ 全ト高田原ト 27  
午後5時半達ハ幕認ルル

午日25日、洋服袋及研磨袋、大改シルハセキ  
法人設立役士ト一言約定ハルトテ望月支・四元  
所・易取ニ希望等、達外處、寄附ナムハ洋服袋  
研磨袋、御食、手札ハカムコトハ同席上・アラ  
人寄附行為、半額、被覆ルハ一飯ナリ

+ 一 日

昌平丸ニ金ソシヨリ出モけル 物語、上向道  
守野丸、現款廻リラヌストレ 盖、船宿丸以  
後一隻、坂井ヤツヘ更ヒテ、早サケツニク故  
ト松木、油アートユード

先ツ守野丸一隻改シテ、取一郎丸、是役  
輕元、脛溢血一罷シ、今朝大抵快氣、由ル  
は前ニ玉堂ノ次ヲヤウカ  
日既ト解ニ

ト壁物、持主、贈物、至ニ元四  
峰退田丸

原田丸、守野丸の連アーリ料理、ト食シ  
タ 6.05 船載装 四山、ト急行、平替、7.0  
曉

京車中、ト薛園、かたた、人二名、今足駕便  
1年時、日本上陸、途次竹四方山、近江守人、着  
列、10.50 大役取番、石風計、入

3. (金)

+ - 19

吉野郎久の人生と、室町時代 大原忠一の改革、林  
政秀の普通書記官としての仕事、説教ナルチ先ケ子ハ  
相互扶助精神による行動、孝子及之俊彦即ち人  
社トニテ「普通 business management」心ニシテ高  
貴立行心ヤラ望ムルナラルニシテ  
高田清徳君、室町時代、在源氏先ケ子の三  
戒、決意ナルチ物語  
大原忠一、而今ニ母妻ヨリ、生嘗物不匱食一筋  
實也。

ソーリー十一時、坂本原又平=大原又平=大原又平  
会館へ行方、運動料亭飯江の相原又  
一=史(八木史八東京へ赴く子)と接する。  
高田史、辞表>先づ又平史、辞表、叫主若丸酒  
往ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル  
大原又平實江大原又平林忠吉、年又平  
金一史=出生弓鑑、校正=金原東京ソリモ  
ソリモ洋服大原史、原平=実方、武蔵加  
入手向又平

十一月

昌平丸と金の社ヨリ海を以て、相模、上向道  
を経て、次第廻リナムトニテ蓋に船橋ノ  
城一隻、旗手一隻、火薙二隻、軍サケツニカセ  
ヒタチ、油アートエトシ

先づ空野町一帯改修後、新一帯比ノ是地  
輕毛、脂溢性、罹る今時大抵快氣、由之  
而病止之量少ナカニ  
日改修時ニ

3. 痘痘：排毒，植物性蛋白质

原田毛→寧野毛→道了一卦卦理→少底  
次6.05 虞軒是圓山→急行→平替→7.00  
曉

支那の氣をもつた人間、全員皆優  
良才以上、這次四方山、甚く神人著  
列。 10.50 大改歌易研究会、入。

### 3. (全)

十一月

大(全)

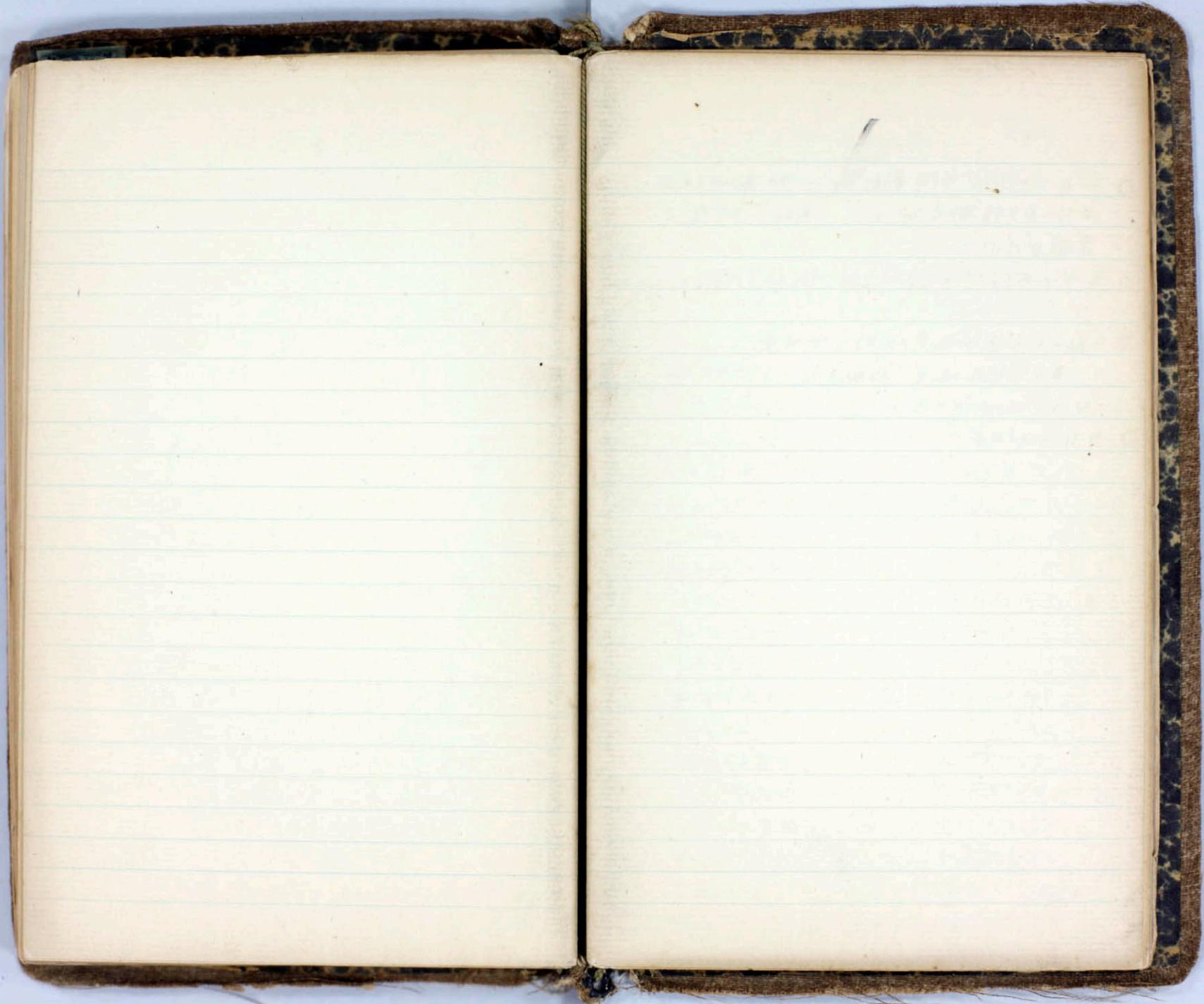


十一月

1. (全)

(四) 891

第一部 少年時代・青年時代  
第三章 高野房太郎



○一月二十六日 本局重取町一〇〇高地  
市外大久保万人町三一一高地轉移  
定員四百四

○气候雨量年中均方 6,7941-割 11 6114.60

○二月一日 宇治川井戸町入浴場  
五日宇治町一部戸、放牧道九  
七月二日 花崎町奉公

○九月二十日

Letters.

1/1	大西屋元郎戸口	1/5	橋本秀雄夫一
"	宇野山井戸口	"	森敷樹夫一
1/5	宇治川井戸口	"	吉村耕太郎夫一
1/6	竹田隼人戸口	1/6	开山之上一
1/4	山名景鶴夫戸口	"	越吉道次郎夫一
1/7	"川寛之戸口	"	北波竹次郎夫一
1/11	吉村耕太郎夫戸口	"	河上肇夫一
"	竹田隼人戸口	"	竹内道二夫一
1/12	开山之上戸口	"	水島篤也夫一
1/13	开之助老氏戸口	"	福馬三喜造夫一
1/15	前田文男戸口	"	Rudner 夫一
1/7	箕川豊彦戸口	1/7	桑野勘助夫一
1/8	河上肇夫戸口	"	箕川豊彦戸口
1/12	河上肇夫戸口	"	大原政介戸口
1/5	高田寅彦戸口	1/8	竹田隼人一
1/6	吉村耕太郎戸口	"	橋田夫一
1/7	吉村博戸口	1/4	吉村耕太郎戸口
1/8	原田平正戸口	"	前谷文男戸口
"	伊藤上京戸口	"	松田幸二戸口
"	河上肇夫戸口	"	原田昌平戸口
"	大内三郎戸口	"	吉村忠一戸口
"	原田昌平戸口	1/5	橋田保三戸口
1/8	橋田夫戸口	1/9	伊藤上京戸口

Letters

- 1/19 桂田次郎  
 1/20 平田立市史  
 1/21 水島敏也史  
 " 麻下久男史  
 1/22 芝川豊彦史  
 1/23 城吉道勝史  
 " 竹田昌平史  
 1/24 竹田武男史  
 1/25 井山光上史  
 1/26 佐生久史  
 1/27 木下  
 " 山名義勝史  
 " 小林輝次史  
 1/28 村田信吉史  
 1/29 沢上史  
 1/30 大庭輝之史  
 " 德圓英史  
 1/31 小林七郎史  
 " 林彦一史  
 " 旗田昌平史  
 " 井山光上史  
 1/32 森代和子夫人  
 1/33 林彦一史  
 " 前田喜代史  
 " 青村光一史  
 1/34 竹田光工  
 " 不丹雄史  
 " 大庭早比史
- 1/20 河上肇史  
 " 小島敏也史  
 1/21 大内正樹史  
 " 芝川豊彦史  
 " 末吉博史  
 " 桂田史  
 1/24 水島敏也史  
 1/25 竹田武男史  
 " 井山光上史  
 1/26 佐生久史  
 1/27 大庭輝之史  
 " 旗田健史  
 1/28 岩谷進史  
 1/29 須崎信史  
 1/30 大庭輝之史  
 " 德圓英史  
 1/31 小林七郎史  
 " 林彦一史  
 " 旗田昌平史  
 " 井山光上史  
 1/32 森代和子夫人  
 1/33 林彦一史  
 " 前田喜代史  
 " 青村光一史  
 1/34 竹田光工  
 " 不丹雄史  
 " 大庭早比史
- 1/29 原田重史  
 " 吉地俊介  
 1/30 即乞鑑史  
 1/31 前田忠行史  
 " 前田又男史  
 1/32 旗田慎邑史  
 1/33 旗中繁文史  
 1/34 旗田信之史  
 1/35 大庭早治史  
 1/36 旗田實史  
 1/37 四宇太郎史  
 1/38 岩谷進史  
 1/39 即乞鑑史  
 1/40 旗田信之史  
 1/41 旗中繁文史  
 1/42 旗中繁文史  
 1/43 旗中繁文史  
 1/44 旗中繁文史  
 1/45 旗中繁文史  
 1/46 旗中繁文史  
 1/47 旗中繁文史  
 1/48 旗中繁文史  
 1/49 旗中繁文史  
 1/50 旗中繁文史

Letters

- 1/4 桂田実史  
 " 吉地俊介  
 1/5 即乞鑑史  
 1/6 前田忠行史  
 " 前田又男史  
 1/7 旗田慎邑史  
 1/8 旗中繁文史  
 1/9 旗田信之史  
 1/10 旗中繁文史  
 1/11 旗中繁文史  
 1/12 旗中繁文史  
 1/13 旗中繁文史  
 1/14 旗中繁文史  
 1/15 旗中繁文史  
 1/16 旗中繁文史  
 1/17 旗中繁文史  
 1/18 旗中繁文史  
 1/19 旗中繁文史  
 1/20 旗中繁文史
- 1/21 薩摩川尾太郎史  
 " 福田徳之史  
 1/22 石井照夫史  
 1/23 水野七郎史  
 1/24 大庭早治史  
 1/25 旗田實史  
 1/26 四宇太郎史  
 1/27 旗田信之史  
 1/28 旗中繁文史  
 1/29 旗中繁文史  
 1/30 旗中繁文史  
 1/31 旗中繁文史  
 1/32 旗中繁文史  
 1/33 旗中繁文史  
 1/34 旗中繁文史  
 1/35 旗中繁文史  
 1/36 旗中繁文史  
 1/37 旗中繁文史  
 1/38 旗中繁文史  
 1/39 旗中繁文史  
 1/40 旗中繁文史  
 1/41 旗中繁文史  
 1/42 旗中繁文史  
 1/43 旗中繁文史  
 1/44 旗中繁文史  
 1/45 旗中繁文史  
 1/46 旗中繁文史  
 1/47 旗中繁文史  
 1/48 旗中繁文史  
 1/49 旗中繁文史  
 1/50 旗中繁文史

2/21 原田昌平史 2/21

2/22 原田昌平史 2/22

" 高生久史 2/22

" 幸丸一史 2/22

" 長川信夫史 2/22

2/23 原田斗上 2/23

" 山久美鶴史 2/23

" 山岸朝章史 2/23

2/24 竹田武男史 2/24

2/24 三 2/24

2/22 高行信史 2/22

2/28 原田道史 2/28

" 川村盛利史 2/28

" 福田徳二史 2/28

" 高木誠史 2/28

3/1 横井耕史 2/28

2/2 大太田亮一史 2/28

2/4 寒川蟹美史 2/28

2/5 三 2/28

2/7 瑞田史 2/28

2/8 高木徳吉史 2/28

2/9 高田健史 2/28

" 高木徳吉史 2/28

2/1 原田昌平史 2/21

" 开山民男史 2/21 (毫)

" 高行信史 2/21

3/9 長谷道順史 2/21

3/10 原田実史 2/21

" 今西十一郎史 2/21

3/11 堀幸厚治郎史 2/21

" 三浦義道史 2/21

" 四中大郎史 2/21

3/12 草地整三郎史 2/21

" 开山寛吉郎史 2/21

" 开山民男史 2/21

3/13 山久美鶴史 2/21

3/14 堀田健一史 2/21

" 河上肇史 2/21

3/15 原田昌平史 2/21

3/17 竹田武男史 2/21

3/13 稲田穂之史 2/21

" 山岸朝章史 2/21

3/18 原田和久史 2/21

3/19 开山暉之 2/21

" 山久美鶴史 2/21

2/21 高生久史 2/21

3/22 北大井次郎史 2/21

" 高田健史 2/21

3/23 高田一史 2/21

3/10 大太田亮一史 2/21

" 寒川蟹美史 2/21

" 長谷道順史 2/21

" 原田昌平史 2/21

" 本向り市子サカタ 2/21

" 高作夫人 2/21

" 植草紀一郎史 2/21

" 寒川益次史 2/21

3/1 大塙早苗史 2/21

" 堀田深次郎史 2/21

3/12 小林賀利史 2/21

" 三浦義道史 2/21

" 四中大郎史 2/21

" 桃田保三助史 2/21

3/13 原田昌平 2/21, まり 2/21

" 山林光呈次史 2/21

3/15 堀田鉄五郎史 2/21

3/18 竹田武男史 2/21

" 原田昌平 2/21

" 高田健史 2/21

3/28 沼野石藏史 2/21

" 宇野山川充史 2/21

" 三田川上 2/21

3/25	24 口	3/30	原田易平叶上, 外人	4/11	今田十一郎史口	4/14	原田易平史~
"	野川寅佐史口	3/31	河上肇史~	"	大内柴吉史口	"	相生左兵史~
3/26	原田昌可史口	"	原田易平史~	4/12	北条竹次郎史口	"	今田十一郎史~
3/27	麻生二郎史口	4/1	北沢村貞郎史~	4/14	原田叶上 口	4/16	高庭敏史~
3/28	北久野次郎史口	"	高田清彦史~	"	原田昌吉叶上 口	4/17	原田昌平史~
3/29	石谷茂史口	"	石谷茂史~	"	水谷長治史口	4/18	高木敏太史~
3/30	原田叶上 口	4/2	开山岬上~	4/19	高下敏史 口	4/19	高田慎吾史~
3/31	原田昌平史 口	"	麻生二郎史~	4/20	奥村昌次史口	"	伊左幸史~
4/1	宇野川井史 口	"	野川寅佐史~	4/21	立佐太郎史口	4/20	田中吉郎史~
"	开山岬上 口	4/2	麻生久史~	4/22	木元良太郎史口	"	鶴尾川岸史~
4/2	麻生久史 口	"	开山岬上~	"	布川峰市史口	4/21	高田慎史~
4/3	立佐太郎史 口	4/3	高田慎吾史~	4/23	松井明信史口	"	立佐太郎史~
"	开山岬上 口	"	+林繁利史~	"	今田十一郎史口	"	鶴尾川岸史~
4/4	原田昌可史 口	"	高田清彦史~	4/24	猪俣松一郎史口	4/22	什竹健造史~
"	北久野史 口	4/5	山地石丸史~	"	原田叶上 口	"	开山敏惠女~
4/5	野川寅佐史 口	"	大岛秀雄史~	4/25	古川立彦史 口	"	森下良男史~
"	24 口	"	山本鹤之助史~	4/26	荒川俊吉史 口	4/23	田中太郎史~
4/6	土屋清江史 口	"	木元良太郎史~	4/27	竹内道二史 口	4/24	大岛秀雄史~
4/7	高木敏彦史 口	"	奥村益次史~	4/28	乙野豊太郎史 口	"	上野道輔史~
"	"	"	青木卓也史~	"	久西向毅造史 口	4/1	S. Kato 史~
4/7	麻生久史 口	4/1	宇野弘一郎史~	"	田中吉郎史 口	"	峰峻義等九史人~
4/11	猪田史 口	"	田中吉郎史~	"	什竹健造史 口	"	原田久史~
"	改而田井史 口	"	原田昌平叶上, 史~	4/28	田中吉郎史 口	"	三好豊太郎史~

4/6	宇中望若夫 口	5/1	若田俊太夫 人	5/8	至田昌平史 口	5/6	至田昌平夫 人
"	久保幸夫 夫 口	"	久而向三之史 人	"	开山 师上 口	"	佐江木美夫 人
"	久而向三之史 口	"	大久保旋加史 人	"	佐竹健造史 口	"	喜津望美夫 人
"	大久保旋加史 口	"	折村昌吉平史 人	"	太田进史 口	"	伊藤上节夫 人
4/6	高田直史 口	"	林生久史 人	"	鹫见山华史 口 (電)	5/3	北村利次郎史 人
"	若田俊夫史 口	"	有村主義史 人	"	笠川豊彦史 口	5/11	鹫见山峰史 人 (電)
"	相原左之史 口	5/2	久而向殿造史 人	"	森井繁夫史 口	"	坂田保三郎史 人
4/6	平田竹太 口	"	柳田氏志夫 人	"	久而山二史 口	5/10	太田进史 人
4/7	河上肇史 口	"	开山 师上 人	5/12	鹫见山平史 口 (電)	5/11	石开盐夫夫 人
"	Rudner 夫 口	"	舞弓长良史 人	"	城吉道顺史 口	"	古贺进史 人
5/3	宇治山林史 口	"	柳田北次二史 人	"	相原左之史 口	"	久而山二史 人
"	森原久四郎史 口	"	宇治山林史 人	"	岸町久平史 口	5/15	平田清秀史 人
5/4	太田秀矩史 口	"	铁平久四郎史 人	5/16	折村昌吉平史 口	(5/7) 大原雄二郎夫 (大原 雄二郎)	
5/11	中食玉翠史 口	"	太田英信史 人	5/16	大内义清夫 口	5/9	西园久平史 人
"	森川治夫史 口	"	柳田英信史 人	"	高藤十二史 口	"	折村昌吉平史 人
5/11	至田昌平史 口	"	森川清太夫 人	5/17	喜津史 口 (電)	"	水元茂三郎史 人
"	吉川敏史 口	"	喜津望美夫 人	"	喜津史 口	5/20	森川治夫 人
"	森川敏子夫人 口	"	河工肇史 人	"	水元茂三郎史 口	"	喜津望美夫 人
5/2	中食玉翠史 口	"	至田叶上 人	"	原田清正准史 口	"	大林柳田山史 人
5/6	喜津望美夫 口	"	Mibb 夫 人	"	喜川治太史 口	"	宇野淳一史 人
5/8	开吉敏史女 口	5/5	伊藤上节史 人	"	吉川敏史 口	5/21	伊藤上节史 人
5/6	北村利次郎史 口	"	十林清利史 人	"	坂田史 口	"	石开盐夫夫 人
5/7	高千穗福善史 口	"	中食玉翠史 人	5/21	吉田不二夫人 口	"	吉川敏史 人
				5/18	城吉道顺史 口		

5/2 墓冲史	5/22 成田四郎史	5/21 高戸勘太史	5/28 原田昌平史
5/2 佐竹(建造史)	5/24 鈴田守一史	5/22 =猪童保則史	" 柳快保史
5/24 墓冲史	" 上野道輔史	5/3 石平越史	" 平田之助史
" 大林宝嗣史	" 入沢道吉史	" 玖曾丈人	5/2 岩島喜経史
5/6 河上榮史	" 森川隆夫史	" 墓冲史	5/3 大島喜経史
5/5 大林宝尚同史	" 大原洋平史	5/2 久須向史	" 四川喜云史
5/6 上野道輔史	" 原田昌平史	5/4 四中吉郎史	" 大林史
" 大内喜経史	5/25 大林宝尚同史	" 平田之助史	" 墓冲史
5/21 桂田保之助史	" 墓冲史	" 越前道貞史	" 不堀達山史
" 宇野山志史	" 高田平二十夫人	5/2 里山昌則史	" 高田平二十夫人
" 大内道史	" 河上榮史	5/4 成田四郎史	" 林要大人
" 平田之助史	5/26 桂田保之助史	5/6 山村喬史	5/4 四中吉郎史
5/28 大林史	" 北松井貞部史	5/5 大島喜経史	" 伊豆卓市史
" 森川隆夫史	" Shimbey 史	" 小林龍次史	" 不开益史
" 柳快保史	" 佐竹建造史	5/7 原田昌平史	" 夏山昌則史
" 原田昌平史	" 大林宝嗣史	" 大賀清江田上	" 久石向史
5/1 伊豆上市史	5/27 改名首市史	5/8 可山崎上	5/6 大原群介史
5/11 四川喜云史	" 寝田静太郎史	" 原田初吉史	" 墓川惟光史
5/29 高田平二十夫人	" =猪童保则史	" 大久保捨郎史	" 原田昌平史
" 墓冲史	" 丹山崎上民助史	" 宇野元一郎史	" 平田之助史
5/20 高田夫人	" 前田安次市史	5/10 桂田玉代山史	" 丹山崎上
" 大林史	" 不开益史	" 不堀達山史	5/7 成田四郎史
" 墓冲史	" 宇野山志史	" 高田平二十夫人	" 山村喬史
		5/3 4月22番根史	

- |      |                               |                                  |                                      |                                  |                                  |                                   |                               |
|------|-------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| 6/10 | 今里十一郎史 <small>マサヒロ</small>    | 6/7                              | 柿原政一郎史 <small>カシワラマサヒロ</small>       | 6/23                             | 山山健男史 <small>ヤマヤマタケオ</small>     | 6/25                              | 大庭洋二郎史 <small>オノミヤヨシコ</small> |
| 6/10 | 桂四郎 <small>ケイシロ</small>       | .. 大島善雄史 <small>オシマヨシロ</small>   | " 伊藤上市史 <small>イエダウジ</small>         | " 長村耕太郎史 <small>ナガムラケンタロ</small> | " 井山峰三 <small>イシマツカツミ</small>    |                                   |                               |
| 6/11 | 辻村喜之史 <small>スジムラキジ</small>   | .. 山久史 <small>ヤマク</small>        | 6/24                                 | 平岡文雄史 <small>ヒガタブンゾウ</small>     | .. 増田史井 <small>オカダシイ</small>     |                                   |                               |
| 6/12 | 高田清徳史 <small>カタタケル</small>    | 6/8                              | 原田和夫郎史 <small>ハラタカツオ</small>         | " 宮中史 <small>ミヤコウ</small>        | .. 平岡文雄史 <small>ヒガタブンゾウ</small>  |                                   |                               |
| "    | 原田昌平史 <small>カタタカツヒ</small>   | 6/9                              | 开山師上及良男史 <small>カイサンシジヤウヨウナオ</small> | " 郡金鑑史 <small>クニキンケン</small>     | .. 竹内春兵史 <small>チクナツヒン</small>   |                                   |                               |
| "    | 清水博史 <small>シモツヒロヒ</small>    | 6/10                             | 福田徳二史 <small>フクタケンジ</small>          | " 岩瀬文雄史 <small>イシネブンゾウ</small>   | .. 千山健男史 <small>チヤンサンタケオ</small> |                                   |                               |
| 6/13 | 丸山利次郎史 <small>マルヤマリジ</small>  | .. 朝冲史 <small>アサヒマツ</small>      | 6/27                                 | 水谷辰二郎史 <small>ミズタニタツヲ</small>    | .. 千山健男史 <small>チヤンサンタケオ</small> |                                   |                               |
| 6/15 | 山岸元次郎史 <small>ヤマグチヨリジ</small> | " 桂田三四郎史 <small>ケイタミツヲ</small>   | 6/28                                 | 宮中史 <small>ミヤコウ</small>          | .. 千林謙次史 <small>チリムケンジ</small>   |                                   |                               |
| "    | 橋井明治郎史 <small>ハシイメイジ</small>  | 6/11                             | 高田夫人 <small>カタタガミ</small>            | 6/29                             | 田中太郎史 <small>タナカタケル</small>      | 6/30                              | 山岸朝彦史 <small>ヤマグチタカヒコ</small> |
| 6/16 | 平岡文雄史 <small>ヒガタブンゾウ</small>  | 6/12                             | Rudin史 <small>ルーディン</small>          | " 佐藤史 <small>サトウ</small>         | " 伊藤上市史 <small>イエダウジ</small>     |                                   |                               |
| 6/11 | 辻村喜之史 <small>スジムラキジ</small>   | 6/14                             | 桂四郎 <small>ケイシロ</small>              | " 雪辻美造史 <small>シロツミミツヲ</small>   | " 桂田三四郎史 <small>ケイタミツヲ</small>   |                                   |                               |
| "    | 森千恵郎史 <small>モリチエ</small>     | 6/15                             | 原田昌平史 <small>ハラタカツヒ</small>          | " 有村元美史 <small>アヤムラタケル</small>   | " 郡金鑑史 <small>クニキンケン</small>     |                                   |                               |
| 6/17 | 清水博史 <small>シモツヒロヒ</small>    | .. 朝冲翠美史 <small>アサヒマツタケミ</small> | " 平岡文雄史 <small>ヒガタブンゾウ</small>       | " 雪辻美造史 <small>シロツミミツヲ</small>   | " 雪辻美造史 <small>シロツミミツヲ</small>   |                                   |                               |
| 6/18 | 山岸元次郎史 <small>ヤマグチヨリジ</small> | 6/17                             | 山野百合史 <small>ヤマノヒナヒ</small>          | " 田中太郎史 <small>タナカタケル</small>    | " 木元長左郎史 <small>キモリチカツラ</small>  |                                   |                               |
| "    | 橋井明治郎史 <small>ハシイメイジ</small>  | 6/18                             | 伊藤上市史 <small>イエダウジ</small>           | 7/1                              | 桂四郎 <small>ケイシロ</small>          | " 水谷辰二郎史 <small>ミズタニタツヲ</small>   |                               |
| "    | 平岡文雄史 <small>ヒガタブンゾウ</small>  | 6/22                             | 鷹津史 <small>タカツ</small>               | " 开山民男史 <small>カイサンミン</small>    | " 野寺善雄史 <small>ノジヤマヨシロ</small>   |                                   |                               |
| 6/19 | 増井支井史 <small>オカイシイ</small>    | 6/24                             | 望津史 <small>マツヅ</small>               | 7/2                              | 小云長介史 <small>コウノマサヒ</small>      | " 成野百合史 <small>コニヨヒナヒ</small>     |                               |
| 6/17 | 井山峰上 <small>イシマツカツミ</small>   | .. 原田和夫郎史 <small>ハラタカツオ</small>  | 7/4                                  | 宇治山毛史 <small>ウジヤマヒ</small>       | " 平岡文雄史 <small>ヒガタブンゾウ</small>   |                                   |                               |
| 6/18 | 宇都山毛史 <small>ウツヤマヒ</small>    | " 桥井明治郎史 <small>ハシイメイジ</small>   | 7/5                                  | 田中太郎史 <small>タナカタケル</small>      | " 桥井明治郎史 <small>ハシイメイジ</small>   |                                   |                               |
| 6/19 | 大島善雄史 <small>オシマヨシロ</small>   | .. 山岸元次郎史 <small>ヤマグチヨリジ</small> | " 井山峰上 <small>イシマツカツミ</small>        | " 伊藤上市史 <small>イエダウジ</small>     | " 田中太郎史 <small>タナカタケル</small>    |                                   |                               |
| 6/19 | 大庭洋二郎史 <small>オノミヤヨシコ</small> | " 清水博史 <small>シモツヒロヒ</small>     | " 吉村耕太郎史 <small>ヨシムラケンタロ</small>     | 7/7                              | 伊藤上市史 <small>イエダウジ</small>       |                                   |                               |
| 6/20 | 原田昌平史 <small>ハラタカツヒ</small>   | " 辻村喜之史 <small>スジムラキジ</small>    | " 山与田服史 <small>ヤマウタフ</small>         | 7/8                              | 田中太郎史 <small>タナカタケル</small>      | " 大林望中二史 <small>オオバヤシマツコニ</small> |                               |
| "    | " 月上史 <small>ツキノミツ</small>    | " 原田昌平史 <small>ハラタカツヒ</small>    | 7/6                                  | 山与田服史 <small>ヤマウタフ</small>       | " 井山峰上史 <small>イシマツカツミ</small>   |                                   |                               |
|      |                               | " 原田昌平史 <small>ハラタカツヒ</small>    | 7/6                                  | 开山民男史 <small>カイサンミン</small>      | 7/9                              | 原田昌平史 <small>ハラタカツヒ</small>       |                               |

- |             |             |            |                  |
|-------------|-------------|------------|------------------|
| 7/1 大内年开二史  | 7/29 中島清太郎史 | 7/24 市政保彦史 | 8/1 齐津史          |
| 7/11 菊田弓可史  | 7/30 桥本保志史  | 7/15 土方成美史 | “ 宇野川村夫史         |
| “ 伊藤年市史     | “ 大島高雄史     | 7/20 河野賀一史 | “ 高田慎史           |
| 6/27 清水博史   | “ 大原峰之史     | “ 齐津史      | “ 高木敏史           |
| 6/28 高田不二郎史 | “ 韩卒双一郎史    | 7/21 可田之城史 | “ 菊田昌平史          |
| “ 長崎年兵一史    | 7/21 小林達吉史  | 7/22 开山峰上  | “ 石井能史           |
| 7/3 小林昌次史   | “ 菊田弓可史大助   | 7/24 宮島國男史 | “ 古川民男史及峰上       |
| 7/12 山谷義吉史  | “ 高木敏史      | 7/26 高木敏史  | “ 小野井千尋平次史       |
| 7/13 原田弓可史  | “ 山久義彦史     | “ 加地正之助史   | “ 宮島國男史          |
| 7/14 大原峰之史  | “ 小林克信史     | “ 大内年法史    | “ 田野元四郎史         |
| “ 小石井之介史    | “ 原田清左吉史    | 7/27 田中大市史 | “ 大内年法史          |
| “ 平尾之城史     | “ 久野清史      | 7/24 小池久史  | “ 幸井清之史          |
| “ 大内年开二史    | “ 高田慎良史夫妻   | 7/27 寺村亮一史 | <del>大内年法史</del> |
| 7/16 菊田弓上史  | “ 开山民歌史峰上   | .. 原田弓上    | “ 墓山俊義等史         |
| 7/17 高木敏史   | “ 河野賀一史     | 8/2 宇野川村夫利 | “ 森川晚史           |
| “ 大久保史      | 7/27 开山峰上   | “ 桥厚双一郎史   | “ 森川弘智史及夫人       |
| 7/18 中島清太郎史 | “ 大島高雄史     | “ 高田慎善史    | 8/4 塚内竹太郎史       |
| 7/19 久野清史   | 7/28 田中大市史  | 8/3 木村方久毅史 | 8/6 大島高雄史        |
| 7/21 高田慎良史  | 7/30 寺村亮一史  | 8/4 小池久史   | 8/7 齐津翠光史        |
| 7/9 Rudner史 | “ 土方成美史     | 8/5 大島高雄史  | 8/8 可田之城史        |
| 7/14 墓山俊史   | “ 高田敏史      | 8/6 齐津史    | 8/9 大島高雄史        |
| “ 森川晚史      | “ 小林清利史     | “ 长崎吉道次史   | “ 宇野川村夫史         |
| 7/24 菊田弓史   | 8/1 大島高雄史   | “ 河野太一郎史   | “ 久野史            |

8/6 地民史の  
.. 原田弓平史の  
8/7 益富士の夫人の  
.. 平田乞能史の  
.. 石鵬武夷の  
.. 宇治山本史の  
.. 高田博長史の  
8/8 蝶田久通史の  
.. 石井能夫史の  
8/9 寺村忠一史の  
.. 丸田玄楚史の  
8/10 宇治史の  
.. 大島秀雄史の  
.. 清水健太郎史の  
8/11 宇治五一代記の  
.. 桐原貞吉史の  
.. 山村秀夷の  
8/12 墓津史の  
.. 大島秀雄史の  
.. 入作道吉史の  
.. 宇治史の  
.. 薙井百鬼太史の  
.. 秋山景林史の

8/9 銀杏道販史~  
" 河面太一郎史~  
" 奈津史~  
" 北根史~  
" 丸庭三吉史~  
" 梅田史~  
" 石鳴飛史~

8/10 大島史~  
" 宇野弘一郎氏~  
" 高田慎吾史~  
8/11 佐藤足次史~  
" 山村秀史~  
" 草加弓平史~  
" 山岸義次郎史~  
" 益富主の夫人~  
" 薙井万蔵太史~  
" 清水源之介史~  
" 大林亨津二史~  
" 薙岡久平史~

8/12 大島秀経史~  
8/14 宇治史~  
8/15 Rudner史~  
" 北根史~

8/12 野岸參議史 21  
.. 清水彌吉介史 21  
  
8/13 堀内計太介史 21  
8/14 大島喜能史 21  
.. 齊藤野次郎史 21  
  
8/15 宇治史 21  
.. 土井式一史 21  
.. 佐藤貞徳史 21  
.. 平岡貞能史 21  
.. 寺田博長史 21  
8/16 朝津史 21  
.. 沢上肇史 21  
.. 喜久義史 21  
  
8/17 沢上肇史 21  
.. 大内義清史 21  
.. 亨津史 21  
.. 越前史 21  
.. 宇治史 21  
.. 廣中史 21(夏)  
8/18 佐田昌平史 21  
8/20 藤田二之助史 21  
.. 握田民吉、実史 21  
.. 清水彌太郎史 21

8/15	宇野 夕一
"	越智 夕一
"	土井式 女史一
"	高田 慶次夫一
8/16	大林 審三夫一
"	河上 肇 夫一
"	宇野 夕一
"	城吉 夕一
"	亨冲夫一(毫)
8/18	大島秀雄夫一
8/19	松田 夕一
"	枝葉 駿介夫一
"	Ryuji 夕一
"	大内玉造 夕一
"	大林 審三夫二夫一
8/20	峰峻 夕一
"	河部 賢一夫一
"	柳田 夕一
8/21	藤田 ひづ女史一
"	原田昌平 夕一夫一
8/22	北辰 夕一
8/23	今西十一郎 夕一
"	宇治 夕一

8/21 植田史 叫  
" 宮島國男夫人 叫  
" 宇摩史 叫  
" 久留史 叫  
" 高田慢妻史 叫  
" 开山師上 叫  
" 今里十一郎史 叫  
" 齐藤大輔二郎史 叫  
8/22 松田幸二郎史 叫  
" 久留向賀造史 叫  
" 大林史 叫  
" 佐藤良兵史 叫  
8/23 石井能太史 叫  
" "口寛之史 叫  
" 秋山宗造史 叫  
8/24 佐々木使造史 叫  
" 土吉成美史 叫  
" 厚津史 (高)  
8/25 植田史 叫  
" 伊藤牛市史 叫  
8/26 松田史 叫  
" 伊藤牛市史 叫  
" 宇野史 叫  
" 高田慢妻史 叫  
" 厚田牛上 叫

8/23 "口寛之史  
" 伊藤牛市史  
" 久留向史  
" 宇摩史  
" 大林史  
" 厚津史  
" 秋山宗造史  
" 佐竹健造史  
8/26 "厚津史  
" 秋山宗造史  
" 佐竹健造史  
" 土吉成美史  
" 宇摩史  
" 三郎豐太郎史  
" 大島史  
" 伊藤牛市史  
" 植田史  
" 佐藤良兵史  
" 厚田牛上  
" 大島史  
" 宇野史  
" 高田史  
" 厚田清吉史  
" 大林史  
" 厚田牛上

8/27 Royal master 史 叫  
" 植田明次四郎史 叫  
8/28 大島史 叫  
" 齐村光一史 叫  
" 宮島國男史 叫  
" 大林史 叫  
" 山岸革次郎史 叫  
8/29 藤田久平史 叫  
" 佐藤饭之助史 叫  
" 厚田襄太史 叫  
" 厚田牛上 叫  
" 林桂二郎史 叫  
" 藤田七郎史 叫  
" 四中太郎史 叫  
" 大内夫人 叫  
" 幸田云姫史 叫  
" 植田明次郎史 叫  
" 花園復太史 叫  
" 大内牛井林史 叫  
" 植田山教史 叫  
" 植田山教史 叫  
" Rishin 史 叫  
" 藤田山教史 叫  
" 林彦一史 叫  
8/30 宮島史 叫  
" 大島史  
" 林彦一史  
" Webb 夫妻  
" 小林慶利夫  
" 厚田清吉史  
" 清水仰之志史  
" 厚田牛上  
" 林桂二郎史  
" 高田清次郎史  
" 宇野弘一郎史  
" 山岸革次郎史  
" 薩國久平史  
" 四中太郎史  
" 佐藤史  
" 緋田七郎史  
" 幸田云姫史  
" 植田山教史  
" 花園復太史  
" 大内牛井林史  
" 植田山教史  
" 植田山教史  
" 厚田山教史  
" 宇野弘一郎史

9/8 山寺草吹郎史 叫  
“ 宇治川左、右 叫  
9/9 厚田昌平史 叫  
“ 林森夫人 叫  
“ 宇治川左、右 叫  
9/10 宇治川一郎史 叫  
“ 厚田初太郎史 叫  
9/11 厚田升上 叫  
“ 小石井二郎史 叫  
“ 蓝田久平史 叫  
“ 佐藤次郎史 叫  
“ 国中吉良史 叫  
9/12 三 叫  
“ 木村松之助 叫  
9/12 宇治川左、右 叫  
9/12 佐藤次郎史 叫  
“ 宇治川左、右 叫  
9/13 光田俊夫 叫  
“ 木村秀吉 叫  
“ 平田俊助 叫  
9/14 厚田初太郎史 叫  
“ 稲田七郎史 叫  
9/15 厚田升上 叫

9/11 高田清徳史~  
9/13 山寺梅子 叫  
.. 桥平左史~  
.. 宇治川左史 叫  
.. 厚田昌平史 叫  
9/16 厚田初太郎史~  
.. 开山师上 叫  
.. 厚田大郎史 叫  
9/17 厚田后见史 叫  
.. 三 叫  
9/18 石桥造山史 叫  
9/19 高田清徳史 叫  
9/21 宇治大助 叫  
9/22 石桥造山史 叫  
9/23 佐竹保志 叫  
9/25 榊義端志 叫  
9/26 佐竹健造 叫  
9/27 木本高吹 叫  
.. 桥平左史~  
.. 有村重義 叫  
.. 高田慎色 叫  
.. 杉山直治郎 叫  
9/29 厚田升上 叫  
9/30 宇治大助 叫  
.. 森久峰峻二 叫  
9/24 近 太 史 叫  
9/28 开山师上 叫  
9/30 大原群之郎 叫

9/15 山寺草吹郎史 叫  
.. 河野贤一 叫  
9/16 大内是法史 叫  
9/17 开山师上 叫  
.. 厚田大郎史 叫  
9/18 桥山复史 叫  
.. 木屋幸治 叫  
9/19 高田清徳史 叫  
9/21 宇治大助 叫  
9/22 石桥造山史 叫  
9/23 佐竹直治郎 叫  
.. 桥山复史 叫  
.. 森久史 叫  
.. 大内史~  
.. 河上信史~  
.. 桥田民吉 叫  
.. 小岛幸治 叫  
9/24 崇山复史 叫  
.. 森久史 叫  
.. 大内史~  
.. 河上信史~  
.. 桥田民吉 叫  
.. 河上信史~  
.. 北辰野次郎 叫  
.. 小林黄利 叫  
.. 厚田平次太助~  
.. 有村重義 叫  
.. 佐竹健造 叫  
.. 木作夫人~  
.. 大原群之郎 叫  
.. 河上信史~  
.. 河上信史~  
.. 河上信史~  
.. 佐竹健造 叫  
.. 牛町肥力郎 叫  
.. 宇津史~

- |              |                     |                  |
|--------------|---------------------|------------------|
| 10/1 伊豆牛市史   | 10/24 鹿児島次守史        | 11/6 久留尚義造史      |
| " 岩島多治史      | " 大島吉雄史             | " 11/7 厚田支田一     |
| 10/6 植田良兵史   | 10/27 牛山市太郎史        | " 田中太郎史          |
| 10/7 佐藤久治史   | " 吉田清彦史             | " 10/9 佐竹健造史     |
| " 林桂二郎史      | 10/28 吉田清彦史         | " 宇野弘一郎史         |
| " 佐竹健造史      | " 10/29 大平經三郎史      | " 10/10 佐竹健造史(毫) |
| 10/8 宇野弘一郎史  | " 佐竹健造史(毫)          | " 10/11 水谷長三郎史   |
| " 北村竹千九史     | 10/30 Royal Master史 | " 10/14 初草莊次史    |
| 10/9 西田昌平史   | " 初草莊次史             | " 10/16 西田大助     |
| 10/10 北村大史   | " 吉田清彦史             | " 10/17 宮島國男史    |
| " 开山岬上史      | " 原田初太郎史            | " 10/18 久留尚義造史   |
| 10/11 宇野太郎史  | " 竹内謙二史             | " 10/19 佐竹健造史    |
| 10/12 山林瀧利史  | " 井山岬上史             | " 10/20 宇野太郎史    |
| " 14次工事史     | " 藤平敏之史             | " 10/21 野川政矩史    |
| 10/13 河上肇史   | " 西田支田一             | " 10/22 藤久次郎史    |
| 10/14 西田初太郎史 | " 宇野弘一郎史            | " 10/23 田中太郎史    |
| " 植田史(電)     | " 植草政一郎史            | " 10/24 佐野弘一郎史   |
| 10/15 佐竹健造史  | " 宇野弘一郎史            | " 10/25 田中太郎史    |
| " 开山岬上史      | " 四津共亨史             | " 10/26 佐野弘一郎史   |
| " 笠原敏之史      | " 佐竹健造史             | " 10/27 佐野弘一郎史   |
| " 竹内謙二史      | " 10/28 佐竹健造史       | " 10/28 西田昌平史    |
| 10/21 大内共高史  | " 吉田清彦史             | " 10/29 佐田升上     |
| 10/22 初草莊次史  | " 佐竹健造史             | " 10/30 开山岬上史    |

- |                 |                |               |                |
|-----------------|----------------|---------------|----------------|
| 11/10 宇治太助のり    | 11/29 桂田久之兵衛のり | 12/10 高田十兵衛のり | 12/10 中村丸のり    |
| 11/11 大内年子二郎のり  | 12/30 伊村十兵衛のり  | 12/11 小毛長之郎のり | 12/14 "吉盛利丸のり  |
| " 森少夫のり         | " 木去治郎平次のり     | " 宇治太助のり      | 12/15 大島喜代夫のり  |
| 11/12 小毛長之郎丸のり  | 12/1 舞喜長五郎のり   | " 黒岩喜吉のり      | 12/16 小毛長之郎丸のり |
| 11/13 小毛長之郎次郎のり | " 桂田丸のり        | 12/2 桂田丸のり    | " 比次喜次郎のり      |
| 11/14 桂田久之兵衛のり  | 12/3 大國主斐東のり   | 12/3 石毛成史のり   | " 八木久亮次郎のり     |
| 11/16 三田昌平次のり   | 12/4 +内政流東のり   | " 植草政一郎のり     | " 本橋太一夫のり      |
| " 不破越夫のり        | " 木曾之助のり       | 12/4 雪迎先達丸のり  | " 赤司厚一介のり      |
| 11/15 高田慎亮のり    | 12/4 高田慎亮のり(毫) | " 厚田昌平次のり     | 12/17 至田昌平のり   |
| 12/1 植草左兵衛のり    | " 植草政一郎(毫)     | 12/5 桂田忠のり    | " +重作のり        |
| " 小毛七郎のり        | " 高田慎亮のり       | 12/6 小毛長治のり   | 12/18 +山健男のり   |
| " 桂田史のり         | " 植草東一         | 12/7 植草政一郎のり  | 12/19 八木久亮次郎のり |
| " 中村枝子夫人のり      | 12/5 桂田民兵のり    | 12/4 小倉信之次のり  | " 宝島彌四郎のり      |
| " 十次佐二次のり       | 12/6 薩田久平次のり   | 12/6 开山師上のり   | 12/20 佐竹健造丸のり  |
| 12/3 西田洋上のり     | 12/7 小毛長治のり    | 12/9 厚田洋上のり   | " 山岸支次郎のり      |
| 12/4 末吉次郎平次のり   | " 厚田昌平のり       | 12/12 沖村秀松のり  | 12/21 四迫忠男のり   |
| 12/8 厚田昌平次のり    | " 石毛成史のり       | " +山健男のり      | " 大島青船丸のり      |
| 11/14 厚田昌平次のり   | 12/10 宝島彌四郎のり  | 12/14 嘉峰良のり   | " 桂吉丸のり        |
| " 厚田之助のり        | " 伊村秀松のり       | 12/15 桂田信のり   | " 小山健男のり       |
| " 森少夫のり         | 12/11 宝島彌四郎のり  | " +山健男のり      | 12/17 +大河内一郎のり |
| " 今田一郎のり        | " +山健男のり       | " 大島青船丸のり     | " 以在久次夫のり      |
| 12/9 厚田昌平のり     | 12/13 宮一夫のり    | " +山健男のり      | " 高田能兵衛のり      |
| " 高田信助のり        | " 厚田夫のり        | 12/18         |                |

12/6 地代更夫の

12/9 厚田呂平夫の

12/10 中山玄太郎夫の

.. 西田洋一の

12/11 不天賀夫の

12/12 鹿田久平夫の

12/13 大内兵衛夫の

.. 宇地大助の

12/15 山岸元次郎夫の

12/16 幸田義城夫の

.. 地代行次郎夫の

12/17 佐竹健造夫の

12/18 开山師上の

.. 佐藤鉄之介夫の

.. 松田久四郎夫の

.. 森川隆夫夫の

.. 地代行次郎夫の(重)

12/20 皆田夫の

.. 竹内道二郎夫の

.. 十山健四郎夫の

.. 宮島彌四郎夫の

12/21 山岸元次郎夫の

12/22 小玉七郎左衛門の

12/26 大原洋行夫の(重)

.. 清野万代夫の

.. 皆田夫の

.. 水元夫の

12/28 小山健四郎夫の

12/29 川口寛之郎夫の

12/27 小林政夫の

12/29 河上肇夫の

.. 宇地大助の

12/22 増山俊夫の

.. 佐竹健造夫の

.. 厚田呂平夫の

12/23 佐藤丈の

12/24 辻村幸之郎夫の

.. 幸田慈光夫の

.. 長谷川吉次郎夫の

.. 西田洋一の

12/25 开山師上の

.. 幸田義城夫の

.. 大庭洋三郎夫の(重)

12/26 大内夫の

12/27 河上肇夫の

12/28 十山健四郎夫の

.. 佐藤鉄之介夫の

12/29 开支敏夫の

12/26 鹿田久平夫の

12/27 皆田政一郎夫の

.. 幸田十复三郎夫の

12/28 田中一郎夫の

.. 幸田慈光夫の

12/29 十山政夫の

.. 宮島彌四郎夫の

## 一 月

12/29 井山岬上り  
 .. 宇陀川下り  
 12/30 厚崎迄走り  
 12/31 小地坂走り  
 .. 川口鹿之瀬走り

4.	解説文社の厚崎料	65.00
14.	黒袋	303.50
24.	大手	74.99
26.	銀飛行	391.00
26.	銀錠	90.00
2/4	千葉西航費	37.78

1.	浅野坂越走り	2.00
2.	東車+田原=岸本車空大壱小三	7.00
..	台用重能、枕、革鞆物	2.88
..	赤車中手高、赤帽、人力三輪	3.60
4.	Whorley、火、扛竿	6.40
6.	笠夏代	3.00
..	革書 火二枚	1.80
8.	十田原車夫~吉久川村	1.00
..	妻~吉車代	15.00
10.	火鉢印	1.50
..	名刺二百枚	1.70
12.	Whorley(車夫)	4.50
..	電車四枚券(東上)	1.50
14.	所得税金十三世	81.35
..	アカリニ+10	5.00

4. 4路夫~吉久 65.00

14.	原四百元支票入账	10.00
15.	支票一束一便士税及邮资 15.00	5.00
16.22	大额行费	38.49
18.	食费(饭食等)	2.40
20.	九月一日食费	17.70
22.	Whisky (十一月三)	4.50
23.	廿二一	187.00
23.	事	30.00
24.	Whisky (车至)	4.50
"	租车费通知单及代金(二万数)	2.30
"	红利二万收	1.70
"	小费一心付	.50
"	旅店史故定金八费	7.00
"	故障上统食及高等	3.00
29.	大久保旅费	.50
"	电一支付费心 24-	
30.	下厨	1.20
31.	Whisky (大吸)	4.50
34.	大吸及打火机	1.00
25.	吧商协会十一月分	.60
"	多生年保24	2.12
"	故世界币	1.00
2/7	日本支一市油	5.00

26.	26. 邮局、星云消费:	
	自留印 9.00 心付 3.00	12.00
	马力云 一包 10.00 书	36.00
	44回见 造物(中平)	3.00
	21号八日学	5.95
	消费物	6.65
	香火炉	2.10
	植木盒一心付	5.00
	植木盒一人一向领导	9.95
	宽广一ノナヤ一の 早修寺 = 11.7	3.90
	44年求叶费	52.05

## 二 月

4.	行元町の旅費	34.61
8.	神戸埠頭会員料	50.00
17.	行元町の旅費	32.11
22.	行元町	391.00
23.	大半	74.99
"	煙草	90.00
3/7	行元町の旅費	28.11

3.	行元町食費 400-140	
1/9-2/5.	大坂旅費	33.07
12.	八代丸内賃料	5.00
14.	竟車回数券(大坂)	1.00
15.	Whisky(大坂)	4.50
18.	利口+送り+トラン	5.00
22.	母上一	50.-
-	李一	30.00
25.	食費水上利口酒	5.00
26.	大人住食料費 100+70	
26.	小田原本計費	40.08
28.	大坂行手代	1.00
3/1	伊志士市東・郵局	15.00
26.	香烟生年 2.24	9.36
28.	一郎吸烟生年	5.30

## 二 月

28.	行元町水岸へ心付	50
3/12	+林賓虹先生一通	5.00

## 三 月

17.	旅費	34.61
22.	研究費 21	391.00
24.	大字	74.99
"	修理	90.00

30.	平田市上へ到着料	20.00
4/1	伊藤市内へ礼	15.00
4/9	十日費	5.00
4/10	日本全国向者人研究事務所上持 旅費及食費各額代へ告示紙一通	7.50
		15.00

8.	中 仰美研入会費	2.00
12.	車 10.00 2.70	
"	平田市上へ到着料人元代	1.80
17.	研究費食費	3.10
"	食費 一 宵	3.00
22.	ナコ原 黒豆大根等工牧	1.50
"	平田市内及平田市外食料代	2.55-
23.	旅費代支 あさせ 10日	5.00
24.	車	30.00
"	母上 50.-	
"	水素 100g	.50
25.	計得手元	81.35
26.	ナコ原 費計費 40.-	
29.	Whiting (大22)	4.50
31.	45手代	1.40

四月

1.	研究工作的旅費
11.	因應

1.	-----
----	-------

5.5

15	-----
16	-----
17	-----
18	-----
19	-----
20	-----
21	-----
22	-----
23	-----
24	-----
25	-----
26	-----
27	-----
28	-----
29	-----
30	-----

5

\$

~~研究工作的旅費~~

15	-----
16	-----
17	-----
18	-----
19	-----
20	-----
21	-----
22	-----
23	-----
24	-----
25	-----
26	-----
27	-----
28	-----
29	-----
30	-----

~~研究工作的旅費~~

15	-----
16	-----
17	-----
18	-----
19	-----
20	-----
21	-----
22	-----
23	-----
24	-----
25	-----
26	-----
27	-----
28	-----
29	-----
30	-----

~~研究工作的旅費~~~~研究工作的旅費~~

五月

一、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一

W hisky = 啤酒

下酒料

立東～梅子

十一月十一日的旅費

15/5 15/5

十一月十一日的旅費

5.50

4.60

3.00

1.70

3.15

6.00

2.60

22.00

10.00

2.05

1.20

15.50

15.00

5.00

31.30

48.46

1.40

55.78

四月

五月

1.	研究所需的旅費	32.11
11.	因旅	303.50
18.	修理的特別手續	86.00
	食教文化研究會	30.00
	研究所需的	39.00
	大學生	74.99
	研究	90.00
5/16	研究所需的旅費	32.11
1.	研究所需的食費	2.40
8.	鏡溫器	2.50
10.	小學生的旅行費、看書	3.00
"	本文張的旅行費、看書	3.00
"	吉國歷史政治經濟學會	5.00
"	某公的個人回教書	1.00
8.	書—Curtain即時代-H.	10.00
5.	印—十四年指要	1.50
11.	城文以種金人費	2.00
"	路、金	1.10
"	擇用明治前東洋性政治經濟學	5.00
14.	研究所需之古今	5.00
19.	全國十一部史地圖分冊	5.00
22.	母上 10.— + 102.64	110
25.	書—	30.00

5.	一印及十二行大久保堂修向之印	5.50
7.	" " 市電五十回通票	4.60
6.	印—佛美弘入卒科	3.00
"	書籍代(高枝の里入)	
9.	印—現金	1.70
"	上革後背代	3.15
"	大久保小道場之印	6.00
"	本子	2.60
11.	印—授業料一年期	22.00
"	印—高音代	5.00
26.	Whisky = 酒酒	10.00
27.	下宿	2.05
"	立東へ梅干	1.20
30.	丸善子用原川旅費	15.50
5/5	印—上節大一丸	15.00
5/5	+林董御史—神社	5.00
8.	大學生平二次旅地待費	31.30
11-16.	大改革家了伯父及王辰申代	48.46
5/17	大改革事代	1.40
30	印—厚生計費	55.78

五 月

16.	研究所の旅費	27.61
20.	研究所の	391.00
31.	大至り	74.99
"	修理の	90.00
4.	車両車両料	1.50
6-9.	+田原往復汽車便	4.16
10.	着火木代	4.50
"	一部才子車両料	4.60
11.	研究所食費	1.60
12.	平岡復路費、旅上	10.00
17.	サナク今、弓削	3.00
"	電車(大阪)向路料	1.00
10-17.	大阪の旅費	29.86
18.	着火料1年分二包	1.40
23.	書物代	7.55
24.	日本 100-10.2.64	
"	車	30.00
"	Whisky	5.00
"	日島算定の旅費、食事、販賣	100.00
(31.	北伐支の旅金	100.00)

五 月

24.	水道税	6.60
30.	+田原宿食事地賃支拂	59.53
"	" 加高子マニヘ而五月分手拂	5.00
31.	着火料、夏鳥下帽子工革綫	2.70
"	旅費研究室食費、足袋及腰袋手拂	1.00
"	小林旅利支、補助	5.00
14-30	+田原の旅費	4.16
31.	保険料 日上 6/1-20.- 100.2	
"	开山久上地場会員料	5.00
6/19	大坂初口(立候合)	1.30

六月

10.	行会费	391.00
"	旅费	34.61
24.	大许	74.99
27.	经理	90.00
"	经理对召集主计科请购手当	50.00
2.	十四至二十日～返社伙食费	2.40
3.	司机半饭及开支	20.00
3.-4.	十四至廿四日油电费	4.29
4.	车工费单回数	1.50
5.	刀、割刀等	5.00
"	差旅(60)、 <sup>2.50</sup> 道里(2.35)	2.95
"	讲堂布局五块@5.00	25.00
6.	亮嘎计(0.85)、 <sup>1.10</sup> 饭前(2.25)～十四至	1.10
6-9	十四至廿四日油电费	4.22
9.	一元二十分数	4.60
"	福田央～开山费共：{差精 <sup>1/2</sup> }(差+ <sup>1/2</sup> )=7	4.80
"	差精(差川 <sup>1/2</sup> ～大一) 该地风及公用十一分	2.10
14.	十四至廿四日油电费+本人鸡城改事差	1.87
"	夏冲早子	2.00
10.-12.	十四至二十日油电费	4.16

六月

18.	伊春车节支～五月分礼	15.00
19.	行会费	1.60
17.	十四至廿四日～车费油料十卷儿	30.00
18-21.	大改造恢复气费	33.02
22.	由上～ <sup>100-</sup> 毛	30.00
"	去林场太郎史～道里八～四十元	2.40
23.	口一七立子	2.50
7/7	小林寅利支～油料	5.00
"	水费一	.50
26.	辛子生年 7.75 2.12	9.88
30.	十四至二十日油电费	61.50
7/4.	大改造料油	1.30

七月

- 13. 邮局
- 14. (7月5日)
- 15. 邮局
- 16. 大连
- 24. 行政部的花费

303.50  
391.00  
90.00  
74.99  
32.61

摘要	月		
	日三十二	日二十二	日一十二
(1) 二十四日			

- [20. 市上行的费用]

- 5. 一卡通费 1月 2
- 7. 生年保障
- " 邮局解密 1月 1
- " 1月 1月 1月
- 9. 中国文哲史 1月 1
- 15. 16. 1月 1月 1月
- 19. 加班费 1月 1月
- 21. 行政部 1月 1月
- 8. 行政部 1月 1月
- 22. 大致费用 1月 1月
- 24. 行政部 1月 1月
- " 行政部 1月 1月
- 21-25. 行政部 1月 1月
- 26. 行政部 (期初 1月)
- 27. 行政部 1月 1月

4.50  
11.06  
4.50  
11.06  
9.00  
22.12  
31.12  
7.50  
1.00  
1.60  
5.00  
31.12  
5.86  
2.88

七月

- 26. 市上
- " 市
- " 市 1月 1月
- 27. 会计师会费
- 31. 小珠黄利史、神助
- " 四季行会费

202.64  
30.00  
5.00  
2.00  
5.00  
67.87

## 七月

13. 雷諾  
(英鎊 35.0)  
24. 購物  
大衣  
24. 3元5角的錢袋

303.50  
391.00  
90.00  
74.99  
32.61

## [20. 市上 7月後計]

5. 一元五角 一月交期 豪車  
7. 新生年保險  
" 圖書館空房金人也  
" 現十年社會費  
9. 手續交帳本一年半神助  
15. 16. +四至六復本車費  
19. 加至一月的件本車費  
21. 有學生一部  
8. 成因紙一張袋代  
22. 大段車票兩枚  
24. 3元5角的錢袋  
" 3元5角的錢袋一盒心付  
21-25. 大段的錢袋  
26. +四至六段車票  
27. +四至六段車票

200.00]

2.34  
9.74  
3.00  
4.00  
30.00  
4.42  
3.63  
10.86  
7.50  
1.00  
1.60  
5.00  
31.12  
5.86  
2.88

## 七月

26. 市上  
" 市上  
" 市上錢袋 5.00  
31. 現計師會費  
小林賈利史、神助  
" 四至六計費

202.64  
30.00  
2.00  
5.00  
67.87

## 八 月

22.	研究會費	391.00
26.	大車	74.99
27.	燈火	90.00
28.	圖書及文書等項合計	150.00

9.	研究會之旅費	32.61
20.	研究會	391.00
23.	研究會之旅費	32.61
24.	大車	74.99
26.	燈火	90.00
10/5.	車費等項合計	20.00

4.	場內駐守兵人料	3.00
6.	正起起司費	28.00
8.	中國文哲史、季宣補助	20.00
21.	大善-Labor League 代付	3.50
"	華國二年車人費等	3.00
24.15.	東京行十四至廿八年車代	4.16
25.	田上一	157.40
26.	珠山宋造人青等	5.00
9/2	小林覺利史人補助	5.00
31.	十四至廿八年車費	9.45
"	平和堂保險	9.38
"	青年學生 7.24 2.12	9.36
"	車人	15.00
"	工平人~延生設物	3.50
"	研究會食宿費	1.80
"	小田原买车費	161.38

2.	原田清志去史人青等	5.00
"	一郎吉子一ヶ月之開支	2.34
5.	中國文哲史人補助	40.00
"	原田母上一海花立門	1.75
6.	一郎吉内毛車立十四	2.30
8.	研究會食費	2.60
10.	中川之助一ヶ月	2.50
11.	大江川冬車費	32.56
14.	中川牧草料二月份	22.00
20.	梅田山人、梅田二史人食費	12.00
21.	大改電車用款	1.00
22.	大船橋到~八九月	.90
26.	田上一 102.64 100	
"	車人	30.00
"	新日本銀行一月	{ 10.99
"	一日	1.51
10/26		

## 九月

28.	市内電車費十四分	2.35
"	電車回數人房	1.50
"	一二年九次	2.00
30.	桔木包丁向日	28.75
24.	去新竹切麻布10磅(每磅10角=1)	20.00
17.25.	大坂川旅費	34.85
10/4	山林費、油燈	5.00
10/2	母上一	
21.	十四厚紙費	39.73

## 十月

7.	研究會的旅費	32.61
11.	退帳	303.50
20	研究會	391.00
26	大坂	74.99
"	22.12	90.00
20.	研究會的旅費	34.61
2-9.	大坂旅費	33.32
4.	研究會山中支那會會費	2.00
7.	食差費	3.50
12.	一斤米子豆類二角分	5.50
13.	牛糞肥料特價7.50 本地	10.85
14.	Whisky	4.30
12-26	大坂川旅費	34.11
21.	母上一 102.64	
"	暮一	30.00
"	中日二四月定期	6.00
24.	化美太郎	59.50
27.	市立三十四分	2.30
25.	PEPSI-COLA 3-70-17	1.80
"	Slipper 2隻	2.30
30.	第一生年一元十一角五分	40.00

## 十一月

20.	大改山田稻込~ 金 2.00
12.	奉土会会費
28-29.	小改山田金車代
11/4	十月分週刊朝日代
11/6	小林大~ 連助
~	九月~ 心付
31.	十四日度成行費
..	おもせさんへ礼

13.00
2.00
4.66
30
5.00
1.00
47.80
5.00

## 十一月

4.	行支所の旅費	39.50
18.	.. 支費及滞在費(四回)	46.11
29	.. 支費及滞在費	44.11
..	行支所手荷	291.00
..	大手	74.99
..	修理	90.00
1-5.	米車金枝向矢車代	39.50
3.	行支所遠足会寄付	5.00
..	行支所食壹費 50. 1.00	1.00 . 1.00
11.	一計度車代	2.30
12.	吉島速院~ 草礼	7.50
12-20.	大改山田金車代	30.57
21	行支所食壹人食費	6.00
23.	精友会会費	50.00
..	毫津田取事	1.50
24.	四工~ 102.64 100	
..	車~	30.00
25.	大改度車田取事	1.00
27.	十四日度成行費 40.-	
30.	金敷土産品代	13.20
24-30.	大改往復支車代	30.11

## 十一

6.	修理の手当	135.00
18-	研究費の旅費及浮支費	66.05
27.	研究費の旅費	399.00
"	.. 手当	200.00
26	手当	74.99
-	旅費	96.00
29.	中央统计局会員手当	500.00
12/1/8	住連旅生活会員手当	230.00
14/1/2	研究費の旅費及浮支費	38.61
2.	マジックナニヤ	6.20
2-)	十四元の旅費	8.94
6.	旅費久々夫一元	10.00
6.	研究費生活費	20.00
9.	研究所食費	2.80
10.	Whiskey	6.00
11.	古美安一郎代文部	3.05
14.	大坂急中回取手	1.00
-	大本丸上御八月費	4.00
16.	研究費十川元一郎別子ニナツ	1.50
7-19	大坂文庫費	40.04
19.	早慶代	3.50
20.	母上一	216.00

十一月

25 手稿費 20.00  
14 小林史一補助 5.00  
.. 5.00

7.53  
5.00  
5.00

十一月

6.	修理の手当	135.00
18.	研究費の旅費及滞在費	66.05
22.	研究費の旅費	399.00
"	生活手当	200.00
26	手年	74.99
"	旅費	96.06
29.	失業保険金手当	500.00
12/18	性病検査料金手当	230.00
14/12	研究費の旅費及滞在費	38.61
2.	マジック 6.20	
2-1	十四色の花市 8.94	
6.	薬園久子夫婦 10.00	
6.	研究費生活費 20.00	
9.	研究費食費 2.80	
10.	Whiskey 6.20	
11.	古賀安一郎代支 3.05	
14.	大坂色中間取扱 1.00	
"	大林史一郎代 4.00	
16.	研究費十川氏一郎別子ニヤツ 1.50	
7-19	大坂色中間費 40.04	
19.	平澤代 3.50	
20.	母上 216.00	

十一月

24.	社会改良奉公会伙食費	3.00
25.	7月28日海防兵士一盒及刀	7.00
"	青一 Plate = 2	9.00
"	士官二人 - 2 盒及 6.00 刀 4.00 - 3.80	9.80
26.	今岁共一七石收束料	4.50
"	+ 林氏 - 伸助	5.00
"	水券 -	1.00
"	堆内竹子行支 - 3	3.00
27.	八月度去支 - 3 (九月切手) <sup>八月</sup> = 10 30. -	10.00
28.	事 -	
"	10月フレット代 - 4 台 (卸便共) 大島夷 -	4.65
29.	开波大妻 - 岁暮 - 心手	5.00
"	吉作、史等報待費	20.00
30.	海陸政 - 岁暮、牛肉及	2.50
"	吉望君 - 3 台代	29.57
"	久美 - 3 台代	9.75
"	東京市長吉原 - 今每 - 月收 25 台手, <sup>5</sup> 手	100.00
"	吉原邊吉野 4 台 - 2 台	1.50
"	母上 - 岁暮	20.00
"	青 - 岁暮	20.00
"	士官二人 - 3 台代 + 母上 -	30.00
"	29.7, 銀下	8.60
26-29	大銀行年車賃	33.07

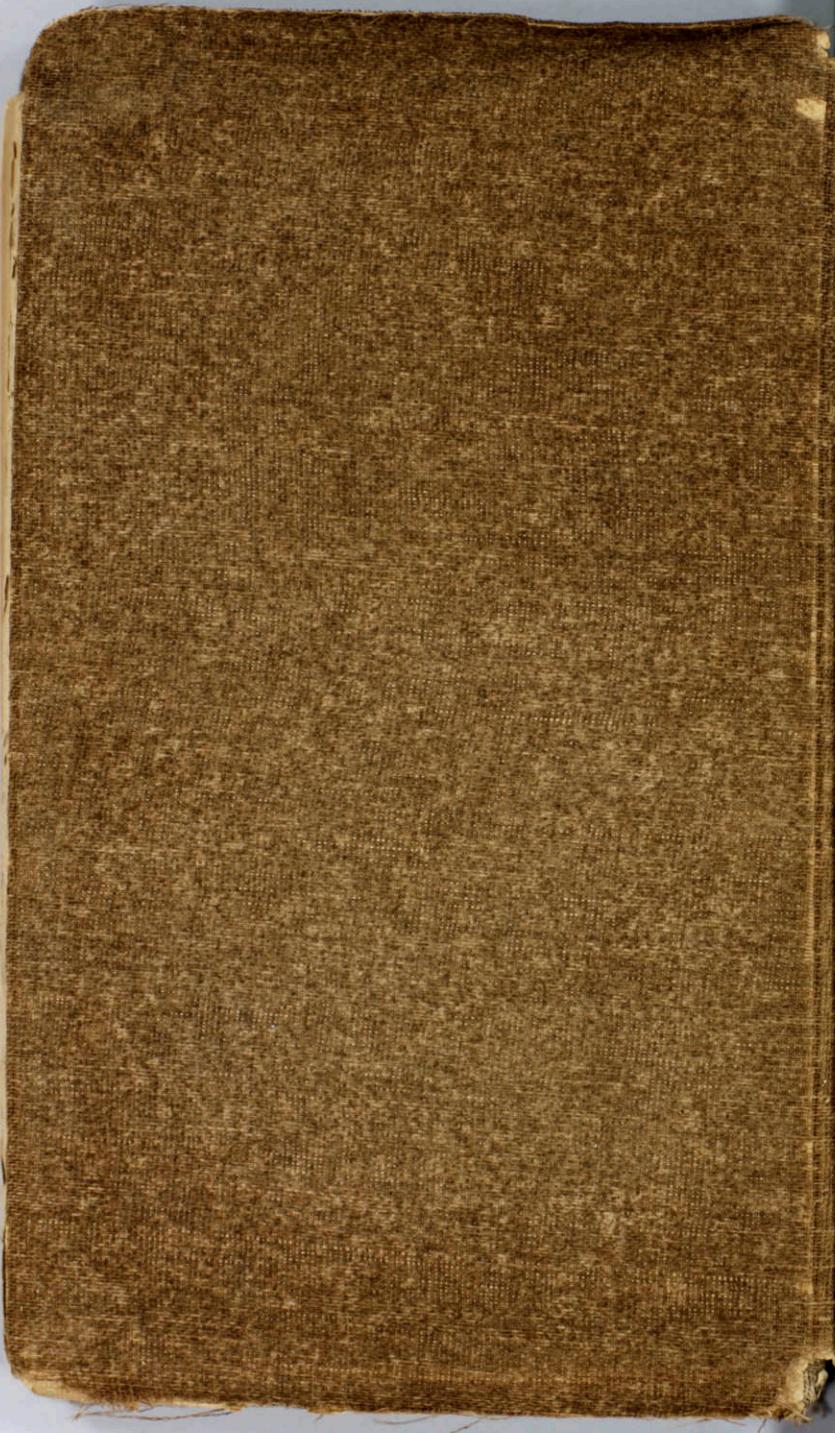
十二月

29.	小田庄永代費	38.53
"	小田庄工人 - 心付	5.00
"	本社通手	1.00
"	吉平生手 2.12 7.75	9.87

まり 算 帳 費

入<sup>"</sup>  
= 6/1 予野の川草料 + 300.00  
" " 食料 90.00

6/6-	計料	150.00
"	医料	30.00
"	旅販品	18.00
"	燃料油送代	2.25
"	布(?)地金仙工政	28.50
"	集地金仙工政	11.40
"	吉麻生布(?)工,	20.25
"	被甲(19.50), おひ(1.50)	19.40
"	一・二	4.40
"	生糸(?)	16.00
6/9	草上(豆苗)	6.80



# 海兵製造會社

## 隊に應へよ

兵器製造會社

軍少將渡部友次郎

八級少佐内村留五郎

方參事官會議

軍會議は十六日午前  
から内相眞で開催、

以下村山東京都地方

午前中、農商（木

炭の燒き漬け鹽

運送總合計書局

おみ内發關係にて、

サハ（カル）一東北七

か（その）西南セロクに

十キロの鐵線

ソー鬼馬マグスセフなら

ラウイの西方ヴィスツ

ノから行動を起したキ

ミ、クラカウ鐵線の作戦

十方の赤軍が参加、一部

シニシニシ、船底クラ

土上に涌だ、キエル

新義工團中

シニシニシを帶えてスロヴァ

祖つてあたる國ウクライ

車がヤスロへ向ひ國中二

カリ一から北上した後二

イナ鐵壁のスロウブキ

機運作戦

合ベスト周辺、同市東部の

被強化

山本亮著

熱帶農業資源

喜六・河村著

解剖植物

森井上廣著

栽培技術の理

★一月號

・准印

三月三日刊

工作

科學

18(日)

29日東18点

河上村18点

宁波吸烟机

奉化18点

宁波市吸烟机 田中

19(火)

神人-足連

后江村, 墓内町

20(水)

宁波市

21(木)

宁波市

宁波市, 大连村

东区高麗橋通立

田中屋

陳

目

本  
2984

甲4342

木  
2984

东区高麗橋通五丁目  
田中屋旅館

江  
口  
旅  
館

22(回)

千葉：地元、地元、地（山久丸）

午後研究会

猪田久昌写二九+復明

大津洋介

猪田久昌写二九+復明

付

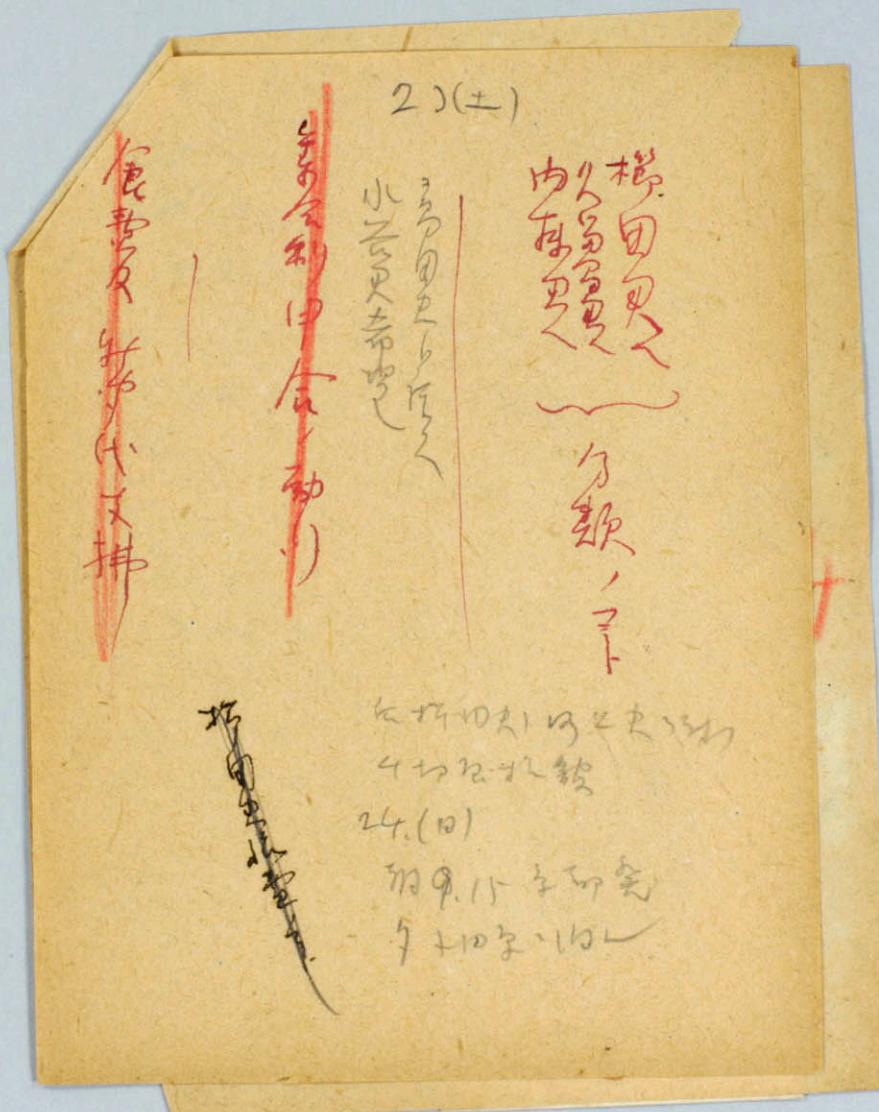
猪田久昌

古今支那

辻

大阪市北區中之島二丁目  
日本綿花株式會社

太



26. (土)

晴後は云々<sup>リ</sup>  
云 10.40 - 11.20 開  
日付 2月 28 日 <sup>年</sup>  
~~1月 20 日~~

25. (月)

晴後は云々<sup>リ</sup>  
云 10.40 - 11.20 開  
日付 2月 28 日 <sup>年</sup>  
場所 丸山城

目

本  
984

28(火)

赤 10.40—3.20 緑

青白 黄

赤 紫 灰 灰 灰

白 灰 灰 灰 灰

白 灰 灰 灰 灰

28.(木)

赤 紫 灰 灰 灰 灰

白 灰 灰 灰 灰

白 灰 灰

白 灰 灰 灰 灰

白 灰 灰 灰 灰

白 灰 灰 灰 灰

本  
984

目

25(元)

行セモリ音地中海ノ島  
トモテウ、地モテウシテナカニア  
ナヒキテウタリテウタリヘタ

本  
984

目

30. (±)

午後 梅田史物 大山都  
山田太、達成 3月 17日  
丸ノ内線 67区間、十日  
丸ノ内、一回了り以降 100円  
標準と比較する  
午後 梅田史物 大山都  
山田太  
午後 17年 4月 17日  
標準  
午後 梅田史物 大山都

Wulf 3月 2日

本  
984

目

大正11年10月29日(日)(1922)

大正11年10月30日(月)(1922)

田中、中庄山下、吉永家

大

唐津  
名所 繪はかき

唐津大手通り

山下文具店

向  
坂  
逸  
郎

東京市本郷區向ヶ谷  
駕生町三番地トノ三八

20(19)

赤 7.58 + 10 積食 + 1m 水路

造物所

向南改走海区留地 172+1

后一丁大子海地

1~21 周次五分，航行

入港时遇风浪，航速减慢，大风

1) 大心山留地 + 1m 海地


21. (4)

10-11 Dec

大子

新潟市山手町久保中央八番  
地主

地主四丁目中草地

大字、人山田、著者、登記、登記  
地主、新潟市山手町久保中央八番

22 (水)

赤 11—15 上海美

德若古、山岸史、江又

保若、以上地史上江又、日丸、原丸、

萬

35.—

23.(木)

十四日(木) 北京植物学会  
内金四叶一室二儿，242-4层  
又青草红3株

50.00	2.00	植物
1.50	10.00	
63.00	10.00	
9.50	1.20	

四月 150

24(金)

去10m 仰視的面  
被侵食、日光曝曬、風化作用  
形成風化面  
此時即為  
此山之最高峰 5,200公尺

250

昭7.10 研

アカウツギの葉と花中  
十数枚大きな葉を束ねて葉序、茎先に  
花序は複数の花をつける。花序の先端には  
雄蕊、花柱、子房がある。花序は  
二重で枝先に近い位置に葉と並んで  
出る。葉は長さ、幅とも20mm、卵形  
か楕円形。

花は黄褐色、白身に紫紅色、芳香  
ある。

葉の裏面

葉は丸みを帯びて(丸みがあり葉)、葉  
の表面は光沢があり、葉脈は複数の葉脈  
が葉の中央部に走る。葉の裏面は  
ハリ感があり、葉脈は葉の裏面に  
ハリ感があり、葉脈は葉の裏面に  
走る。葉の裏面は葉の裏面に  
走る。

26. (ロ)

約四百枚の映写を送り、大阪へ電気へ手函、  
此等を乞

お十一時、此大丸新宿店迄之托付、此又、  
九又、お行儀乞、後乃地名正好乞、  
手當乞

右の事、お申 請申候事、此又  
お一時、此等乞

右二時迄の大阪店迄之托付、此又、此處  
重複

此は取扱

此處一時の書類乞

27.(月)

吉内桜枝に到達後设计決定  
表川大木林大へ行く。建設史へ高田史へ復  
地図史の「冠山」が複数ある。内高田を整え  
て行こう。午後1時半から3時半、内高田へ  
移動する。  
今一時半位で立派な所へ着いた。里道へ下りた。  
高田史へ手印、内高田へ行け、山元へ行け  
二毛・山元へ着いた。  
高田史へ高田史へ内高田へ着いた。  
午前4時半、山元へ移動する。

28(太.)

朝日御内史の一日、裏面ト個人的感想  
アリテ、至極。

朝日御内史は御内史一派、坂本洋一郎、  
吉田九郎、内村松月の如きがおなじく  
人間の心、内と外人、己と他人の  
対比ト浮舟の如き、似て空虚で  
獨り我聞する、所々重複、かくして  
サルヤウハ既ア

行二時半迄、芦原行歌入卫、血通ニ  
云々

夕八時迄、吉田松月他、二時半、坐起  
十時半迄、吉田松月、二時半迄、吉田松月  
乃西人本山松月、吉田松月、吉田松月  
大崎草津、吉田松月、十二時迄、吉田松月

2月

ホーリー・ナイトの祝日、支那の  
新歎(新年)、人間の、  
\$1.21

年在大体好、復元の  
ノモン汗とソヌル汗  
との争い

4月

雨露乞食、人間の

梯田丈、地盤被災、森人向之、  
細川東海、北野天祖、  
山河高麗、+山河高麗に一時避難、  
梯田丈の地盤被災、人間の  
梯田丈が決壊、地盤被災、人間の  
梯田丈にて、カカクの政治的行動、  
多気の連 7.5.26

5月

ホーリー・ナイトの祝日、  
ノモン汗とソヌル汗の争い、  
\$1.21

29. (3) c)

おなじくお詫びいたしません

11月13日 西安 一 宽高忠次介

林更 一之叔太子人所知也

山林地、一定為原生地  
人地均未受過大的干擾，故地處於原生地。

五十一號 2012年元月廿四日 3時  
五十一號已啟封

高祖史、周易的發揮和《二十二子》成才。

歷史的優劣沒有辦法評定，要  
看那部分，從那裏。

7月14日 221.3

中日ノサムライノアーヴィング

日本史、ナシ、歴史書、33~34、ナラ  
日本史

以上史記說已將之歸於

モロシタ、ハサウエー、モロハサウエー

卷之四

2010.10.23 西山寺 - 古道寺 (2)

6.12

植物学  
植物处记久大子  
6.12-5 大子  
植物学

7.10

高 11-12 cm  
7-12 大子  
全山地之草、灌木等之花  
植物  
7.10 石竹科  
7.10 石竹科

8.12

高 11-12 cm  
2-5 大子  
植物

9月(木) Webb 様へ  
「久野了賣」の地図  
郵便料金 佐々木又次 様へ  
+ 100円  
11月3日  
西田元一、中田史郎の書類を、  
提出  
立場の説明書、立場を送り、今は  
立場、立場を今手に、はい、  
田中東二、中田史郎の立場に  
手に入り、手に入らなかった

10.(金)  
午前大島支所の立場を送り  
立場  
A=立場の立場 - 120円  
+ 100円  
立場の立場を立場へ

11.(2)

新竹四大皆不是

新竹四大皆是新竹四大皆是

新竹四大皆是新竹四大皆是

新竹四大皆是新竹四大皆是

12.(10)

Well. #2

チホ・モロタリオ

チホの井戸にはケルタリモ整地、

端子付

37.20 年度裏

10.(11)

お8.70 番 収穫の作業、便支、施、

新築用の壁、柱、梁の施工入る、

新田中の既成の大きめ木造(?)

3軒の中央の壁を撤去する。

新木、新木足し新木足し改修する

内へ出る

新築用の壁と新木足し木造(?)が完成、

新木足し新木足し新木足し新木足し

新木足し

11月22日

チホの井戸の新木足し新木足し新木足し

14(大)

右の筋は、輪廓整理、後で削る  
英文の吹き出しを一通り

右側も整理

左側も右側同様に削る  
左側も整理

左側も右側同様に削る  
左側も整理

左側も右側

15.(水)

高水位

水位上升，河水泛滥，冲毁了部分道路。

河水上涨，冲毁了部分道路。

河水上涨，冲毁了部分道路。

河水上涨，冲毁了部分道路，造成山洪，冲毁

部分道路，冲毁了部分房屋，冲毁了部分桥梁。

河水上涨，冲毁了部分道路，造成山洪，冲毁

部分道路，冲毁了部分房屋，冲毁了部分桥梁。

21-2

河水上涨，冲毁了部分道路，造成山洪，冲毁

16.(木)

高水位

河水上涨，冲毁了部分道路，冲毁了部分房屋，冲毁了部分桥梁。

河水上涨，冲毁了部分道路，冲毁了部分房屋，冲毁了部分桥梁。

21-2

17日(金)

午前暮下大丈鳥、又大内史へ、了就、四  
午後十一時丁度飯=吉田丸十の道(10里)  
諸君(吉田)先づ平井内山、石井  
山内山へ、次子吉田、所持物をひきだされ  
て、

一時半電車より武藏野駅へ、駅員川崎  
高田、橋下TH 500円の運賃を取る、其  
山内山へ、火を点へ、ゆき、夜、はな枝  
役に手附りを送る、

18日(土)

本日8時半大内史 Census Office, U.S.A. へ、  
諸君(吉田)と同様に又此處で待つ事無く、  
大内山にて手附りを取る、其の上、入山、及  
其の手附りを取る、

19日(日)

吉田の手附り、元谷の手附り、吉田至約20里  
諸君(吉田)等の手附り

1(金)

吉川松之助の政治小説  
吉川松之助  
明治時代、明治時代  
明治時代  
吉川松之助の政治小説  
吉川松之助の政治小説  
吉川松之助の政治小説  
吉川松之助の政治小説  
吉川松之助の政治小説  
吉川松之助の政治小説

13(水)

本物の丸玉、決迄後、仰 + 尔史、  
送れり、以人、仰元 + 気 + 夏ス、  
之等者、  
之本印、内々ウチハル所取アリ  
山野史、空氣史、乞向、  
時々

第一期：1923年仲夏、出刊號：1 指定之書目  
第二期：1923年秋、才子》歸去、以人以  
費、之、2014年、物、既、之、年、未、也、甚  
況、事。  
又、年、之、  
七八時、改、文、字、改、字、改、字、改、字、改、字、

14. (本)

在印度人被殺之前，士兵們把「手槍」  
拿來，又大叫著要殺人  
這大聲大叫的聲音，  
～的，有時是～的，  
～的，有時是～的，  
～的，有時是～的，  
～的，有時是～的，  
～的，有時是～的，

15. (会)

ホタル季川一丸山近辺 Wyldeka 分類  
保存方法  
標本装飾  
大島丸山付近の水田に生息する種  
アマモテナガホタル  
ホタル生息地付近の水田を観察  
ホタルの生態と種類  
ホタルの生態と種類  
ホタルの生態と種類  
ホタルの生態と種類  
ホタルの生態と種類

16.(土)

黃色的樹木，葉面凹凸不平  
山林中，樹幹直立，樹皮粗糙  
樹葉大，葉緣有鋸齒狀  
氣氛濃重，單純化  
土壤全地質  
土壤子細而無根，約10mm  
（約1.2m），土壤上生，全無  
土壤（約1.4m）  
土壤的土壤層厚約10mm  
土壤的土壤層厚約10mm  
土壤的土壤層厚約10mm  
土壤的土壤層厚約10mm  
土壤的土壤層厚約10mm

17(1)

物語の歴史的性質、它書の才人論  
が該文  
を主な題材とし、その歴史的性質、才人論の  
立場、既存のもの、既存の才人論  
を主な題材とする

18(19)

19.(火)

天皇の御内幸  
7月20日 終焉

20.(水)

高橋の手本  
白川の御内幸  
松坂の御内幸  
7月21日 不成文物

21.(木)

赤い時計文子物  
高橋の御内幸  
7月22日 風雲  
7月23日 史物 2枚大和方  
7月24日 一ノ町包り

22(包)

朝鮮古史書物  
316件

高麗本狀  
~11世紀

大島史書  
高麗時代  
高麗本狀

牛山文書  
高麗時代  
高麗本狀

工部書  
高麗時代  
高麗本狀

夕山文書  
高麗時代  
高麗本狀

高麗時代  
高麗本狀

高麗時代  
高麗本狀

2) ( $\pm$ )

今天在中大門附近遇到一個中國人，他說他剛從中國回來，說中國現在的社會問題很多，中國人民的生活水平還沒有提高，中國的經濟發展速度很快，但社會問題也很嚴重，中國政府應該加強社會管理，改善人民生活，才能真正實現社會主義。

24.(15)

動物已知史前生物之研究  
舊石器時代人類遺跡之研究  
山火事件 James 1933.11  
研究方法論述之研究  
人類學上研究、發明之研究  
研究方法論述之研究  
人類學上研究、發明之研究

25.(10)

おはなせうみかわすきのまつり  
くわん

ムロツシマタモウカヒトコロ  
ミハシマカニキリタマハシテ  
トモウカヒトコロ

練習簿

26.(火)

午前一時半～四時、済南駅へ入る。

午後一時半～四時、北洋銀行へ入る。

午後六時

午後七時、済南駅へ入る。

午後八時

午後九時、Wuchuan 3 nachfeier 3

午後十時、済南駅へ入る。

午後十一時、Station Hotelへ入る。

午後十二時、済南駅へ入る。

午後一時、済南駅へ入る。

午後二時、済南駅へ入る。

(DRAFT)

27.(水)

3月9.20日 晴

昨日は晴れで朝までお出で  
午後は午後2時頃から雨が  
降り始めました。夜は北風の  
吹き始めで夜は寒いです。  
今朝は朝一から正午頃まで  
晴れました。

午後は晴れで午後2時頃から雨が  
降り始めました。

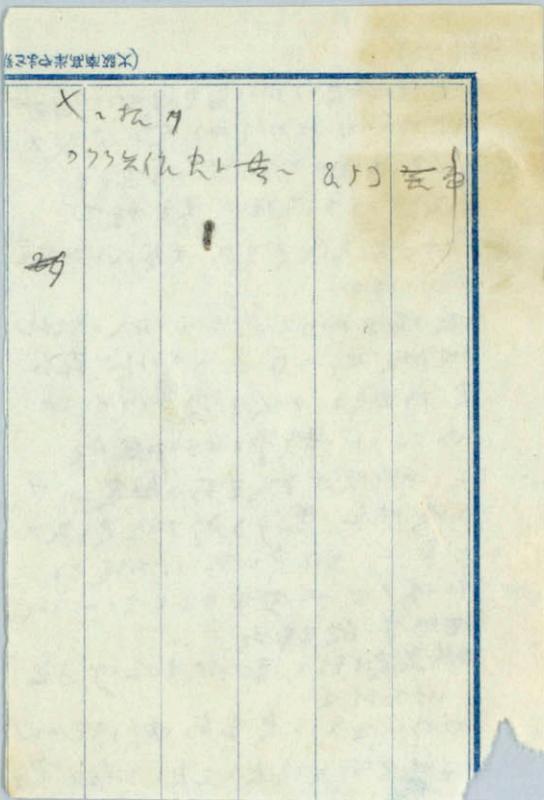
午後は晴れで午後2時頃から雨が  
降り始めました。

午後は晴れで午後2時頃から雨が  
降り始めました。

午後は晴れで午後2時頃から雨が  
降り始めました。

午後は晴れで午後2時頃から雨が  
降り始めました。

28.(木)



29(金)

お天気晴れで外遊びOK! 朝、入浴  
14時頃、3歳の娘が床に転げて骨折  
52.00円を支払

30(土)

お天気大好、お出でOK! 朝、電線杆に  
て落書き  
絵本大物  
乳幼児用  
15時頃、17歳の娘が床に転げた

31(日)

お天気OK! 朝、娘が床に転げた  
娘の車と並んで、電線杆に落書き  
夕暮れ時、娘が床に転げた  
娘は怪我なし。



ME037


3(日)

支453浪木+12

金鑑地  
木行

金2.40 + 103 金鑑行

2500 > 124

4.(月)

支453浪木 金鑑地  
木行

金2.40 + 103 金鑑

2500 > 124 金鑑

金2.40 + 103 金鑑

2500 > 124 金鑑

金2.40 + 103 金鑑

2500 > 124 金鑑

丁一〇廿五

5. (大)

お	11-12	歳
新規	中性	性
鷹	性	アリ
大	子	山
は	性	タク
生	育	人
入	地	水
7	20	10
7	20	10

6.(K)

ホ.11—200 修正

反3.—5—太子

7—11月20日、11月11月20日

四葉23日、11月20日、太子

11月20日、11月20日

11月20日—11月20日

11月20日  
11月20日

7(±)

11—2.26 修正

MR、正直、11月20日

11月20日

7.9(±)

朝霞駅付近で目撲、迷子金魚  
の子を拾ったとき

迷子木付近で迷子

迷子海綿付近

人木林付近

白い子貝の中心に1.781mm 3枚、  
1.783mm, 3枚と3枚以上、工場へ投げ  
てある

7.9(±)

8.1(±)

赤子貝はまだやや小  
さな子貝はまだ迷子

人木林付近

小豆島駅付近で迷子の子貝  
を拾ったときに迷子

10(日)

お仕事女子歩行会、名取、四中央、東北  
大通り、佐原、土崎通中央、片山通中央  
東洋銀行、新潟銀行、新潟信用金庫

久慈郡大井町、新潟市、新潟市役所、  
芝園町歩行会

11.(17)

大森林快上高处睡觉，每次睡一小时

松鼠的毛被用火烤，才第一次，它就多到极点  
比以前更活泼，活力全，精神好，生了两个  
红、白两只小松鼠，才

回家时一面走一面叫，像孩子一样

回到家后，睡觉，睡了一夜，第二天早上  
又这样，大概由于昨晚被烤得非常热，所以

到了中午，它又开始走来走去，好像要出去

到田地上玩，但又觉得太冷，又回到屋内，  
在门口的草堆里，把身子埋进草堆，只露出头

和耳朵，十分快活，身上没有寒气

从中午到下午，它一直在睡觉，直到晚上

它醒来时，身上没有寒气

从中午到下午，它一直在睡觉，直到晚上

它醒来时，身上没有寒气

从中午到下午，它一直在睡觉，直到晚上

12(+)

新・御内久子子水・九月廿日・後事・  
火付・馬付・丸子・  
物資・被服室・後事・作

气候大抵大致与上年同，但雨量较少，风多，  
山口处时有大风，影响甚大，故选  
新村避风，风力渐少。

故郷の主ひては、おれ達の全の希望  
がこころへ入る  
何事か十数年へはなれて動揺すと云ふ才  
氣の有るからだね？； 久々了え、立派な  
人だね？ 去る此處へ到りてはうるうる涙で  
大物、おおきい、更毛う事ば  
出来、西へ

日本の山川史、本一編集、1977.  
新日本出版社  
著者上、日本地理学会、  
監修者、中村義之

(口) 五〇九ト

第一却

カニ立

少  
年時代・青年時代

高野房太郎

95

200 m.s.

7-10. - Why us

41

400,-

5.50

九

13  
10  
P  
S  
PU

十一

~~1888~~



日七十二	日六十二	日五十二	日四十二
九 月 二 十 九	本 店 收 到 物 品 一 件 及 其 他 物 品 一 件		13 日 收 到 物 品 一 件
		260.-	450.-
		260.-	210.-
			5.00 - 1 -
			150.- 2 -
			要 總